



孫文を支援した

梅屋庄吉トクご夫妻

福岡壱岐の会会長 幡銚 賢輔



昨年は東日本大震災の財政危機と超円高で経済は低迷し、肝心の政治も迷走と、我国にとつては悪夢の年でした。嬉しいニュースはなでしこジャパンの世界一と、ソフトバンクホークスの日本一ぐらいでしょうか。大震災で生まれた、いざとなつたら助け合い、励ましあうという考え方や活動は、日本民族の素晴らしい長所です。この力を結集し、連携することが、震災からの復興に必ず繋がることとでしょう。又、若者に将来の夢や希望が持てる国の骨格を作るための政策を、与野党が協力して立案し、早急実施することが大事です。政治家

の皆さんが、自分の選挙ではなく、日本の将来のことを、もつと真剣に考え行動して頂くことを強く切望します。

昨年は孫文の辛亥革命100周年で、日本や中国でいろんな行事が開催され、孫文を物心両面で支援した、梅屋庄吉ご夫妻の活躍が大きく取り上げられました。ご夫人が壱岐勝本出身の香椎トク様で、壱岐出身者にとつては誇りであり、大変嬉しく思います。

曾孫の小坂文乃様から、新年賀詞交歓会での講演とこの会報への論文発表にご協力賜りました。孫文を支援した梅屋庄吉ご夫妻の活躍振りを、中心にこの会報を纏めました。

尚、梅屋庄吉ご夫妻の活動を高く評価した中国政府から



孫文氏を中心に梅屋庄吉ご夫妻 (小坂文乃氏提供)

「孫文と梅屋夫妻の銅像」を長崎市に、「梅屋トクの胸像」を壱岐市へ贈られました。一支国博物館で、「梅屋トクの胸像」とご対面下さい。

メディアの力で、日々の活動状況や情報を発信し、身近な存在の会となり、若者や女性会員が増えるような魅力ある会としたい。そのためには、若い方の感性と知恵を活かしたホームページを作成したいと考え、壱岐商業高校情報処理

科の生徒諸君にお願いしました。幸い授業の一環として取り上げて頂き、立派な福岡壱岐の会のホームページが出来上がりました。ご指導の先生や生徒の皆様からお礼申し上げます。ありがとうございます。

弊社のみならず、岳の辻会、壱岐高と壱岐商高の同窓会、壱岐市福岡事務所等にも情報提供のご協力を頂く予定です。「福岡壱岐の会」で検索できますので、是非ご覧下さい。

今回の震災で「絆」の重要性が再認識されました。福岡壱岐の会も絆の一つとしてお役に立てる会となるよう、会員相互の交流親睦の場の提供を積極的に実施します。又、大都市福岡に近いという地の利を活かして、ふるさと壱岐への観光客増のお手伝いを、今後も継続します。役員一同努力致しますので、ご支援、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

壱岐市のさらなる飛躍を目指して

壱岐市長 白川博一



福岡壱岐の会の皆様には、ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。日頃より、ふるさと壱岐の振興発展に多大なご力添えをいただいております、心から感謝の意を表しますとともに、厚くお礼申し上げます。

さて日本中を震撼させた東日本大震災から早くも1年が経過しました。壱岐市では、職員の派遣協力や義援金・物資の受付、災害ボランティアバスの運行など復興支援を行ってきました。未だ深刻な状況にある福島第一原発事故などこうした災害は決して他人事ではなく、玄海原発に近接する本市においても、非常に危惧する状況にあり、今後も市民皆様の安全と安心、そして郷土壱岐を守るため、防災体制に万全を期してまいります。

さて、昨年は、様々な分野で壱岐市の将来を見据え、新たなスタートをきった年でした。3月には、光ファイバー網の整備が完了し本市における情報通信網が格段に飛躍するとともに、壱岐市ケーブルテレビを開局し、市政情報をはじめ地域・各種団体の行事やイベントなど積極的に発信しています。教育面では、4月に4中学校体制がスタート、9月には壱岐市学校給食センターが完成し、将来の壱岐市を担う子どもたちのため学校教育の充実を図つたところであります。5月には、壱岐市福岡事務所を開設しました。壱岐の情報発信できる事務所を福岡市に開設出来たことは、会員皆様との連携を図る意味でも大変意義あることと感じています。今後も本事務所を拠点に各都市との交流を深めてまいりますので、会員皆様方にも積極的なご活用をお願いします。

そして本年には、1月に待望の壱岐市三島診療所を開設し、4月に壱岐市クリーンセンター、壱岐市汚泥再生処理センターが稼働し、壱岐市における主要な生活基盤は、着実に充実しています。このように、多くの分野で道筋を付けることが出来ましたが、人口の減少、雇用の確保など本市が抱える課題に、今後も全力で取り組まなければなりません。特に平成25年3月失効の離島振興法の改正、延長は、離島地域にとって必ず実現しなければならぬ最重要課題であります。現在私は、長崎県離島振興協議会会長、全国離島振興協議会副会長を拝命し、特に離島航路運賃のJR並運賃実現を国会議員、関係省庁に対し強く要望しています。離島が抱える一番のハンデは、航路運賃であります。本年4月壱岐対馬博多航路に「フェリーきずな」が就航したことに伴い、一定の期間、基本運賃の2割引が実施されていますが、人流・物流ともにJR並運賃の実現が、交流人口の拡大や雇用の確保、産業経済の振興など本市をはじめとした離島活性化の一番の起爆剤になると確信しています。会員皆様にもこのことをご理解

いただき、さらなるご力添えを賜りますようお願いいたします。また昨年は辛亥革命百周年にあたります。その指導者、孫文を支えたのが梅屋庄吉と壱岐出身であるトクご夫妻です。そのトクの功労を顕彰し、友好の証しとして、中華人民共和国から「梅屋トク像」をご寄贈いただき「支国博物館」に設置させていただきました。

これに併せ「梅屋トク展」を3月15日から5月6日まで支国博物館で開催しています。今後も、壱岐市の新たな魅力として、トクの功績を含め内外に発信してまいります。結びに福岡壱岐の会の益々のご発展と、幡鉾会長様はじめ会員皆様のご健勝、ご多幸を心から祈念いたします。

輝く長崎県づくり

長崎県知事 中村 法道



幡鉾会長はじめ福岡壱岐の会の皆様には、日頃から長崎県産品の利用促進はもとより、ふるさと長崎県の発展のため、一方ならぬご力添えをいただいております。厚くお礼申し上げます。

さて、県では、昨年、新たな「長崎県総合計画」をスタートさせ、「人が輝く、産業が輝く、地域が輝く、長崎県づくり」を目指し、様々な施策に取り組んでおり、中でも、離島の振興につきましても、平成25年3月に期限を迎える離島振興法の改正に向けて、思い切った振興策を法に取り込むよう、国へ強く働きかけているところであります。

皆様方のふるさと壱岐においては、「支国博物館」や「原の辻遺跡」を中心に、歴史が息づく島の魅力を活かしたまちづくりや、博多壱岐対馬航路の運賃の低廉化を支援するなど、交流人口や島内消費の拡大による、しまの活性化に全力で取り組んでまいります。

また、日中国交正常化40周年の節目にあたる本年は、中

国をはじめ、アジア各国との更なる交流拡大を図るとともに、本格運航を開始した長崎〜上海航路を活用し、本県経済の活性化につなげてまいりたいと考えております。

さらに、九州新幹線西九州ルート（長崎ルート）につきましては、昨年末に諫早〜長崎間の着工方針が決定されたところでありますが、新幹線の整備効果を県内はもとより福岡にお住まいの皆様にも享受いただけるよう、引き続き全力で取り組んでまいります。また、今年10月には、全国の優秀な和牛を5年に1度、

一堂に集めて優劣を競う「全国和牛能力共進会」が佐世保市並びに島原市を主会場として開催されますので、皆様も是非、長崎へ足をお運びいただければと存じます。

長崎県の心強い応援でございませぬ県人会の皆様におかれましても、ふるさととの発展のために、引き続き温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、福岡壱岐の会の限りなきご発展と、会員皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、ごあいさついたします。

新たな「長崎県総合計画」をスタートさせた

前長崎県壱岐振興局長 山崎 直樹



厳しい経済・雇用情勢や人口減少社会への移行、少子

化・高齢化の進行、また、本県に近接するアジアの経済成長などの時代の潮流を踏まえつつ、長崎県では、昨年、新たな「長崎県総合計画」をスタートさせました。本計画に

おきましては、「人が輝く、産業が輝く、地域が輝く長崎県づくり」を基本理念に、「県民が誇りと愛着を持ち、将来に向けて夢と希望を感じる」ことができる長崎県の実現を目指すし、さまざまな施策に取り組んでいます。

特に、県政の重要課題である離島振興対策として「しまは日本の宝」戦略を掲げ、

本土・離島間の物流・人流コストの低減や、生活を支える地域交通の確保等に取り組み、具体的には「離島地域交流促進基盤強化事業」を活用し、博多・壱岐・対馬間に新船「フェリーきずな」が本年4月から就航しています。今後も安心な暮らしの確保や産業の活性化、雇用の確保に努め、離島の自立的発展と人口減少の緩和を図ります。

また、現行の「離島振興法」は、平成25年3月末に失効しますが、壱岐をはじめとする本県離島の現状は引き続き厳しい状況であります。そこで、航路運賃の低廉化や燃油価格の格差是正など、国策による離島の不利条件の解消を図るほか、産業誘致や定住促進のための特段の措置を講じるなど、従来よりもさらに踏み込んだ内容を盛り込む新たな法整備の実現に向けて、国に対して強く働きかけているところです。

さて、壱岐市におきましては、国指定特別史跡の原の辻遺跡や古墳群など貴重な歴史資源や地理的表示の産地指定を受けた壱岐の麦焼酎などの資源を活用した壱岐の魅力アップによる交流人口拡大と

産業振興によるしまの活性化を目指します。

特に、壱岐市立一支国博物館・長崎県埋蔵文化財センターを核として、壱岐のしま全体を体験、学習、観光等の舞台として活用する「しまごと博物館」「しまごと大学」「しまごと元気館」の3つの方向性のもとで、交流人口を拡大します。

農水産業などを中心とした産業の振興策としては、壱岐の地域特性や地域資源を有効利用して付加価値を向上させる6次産業化を

目指します。このため、米麦、壱岐焼酎、肉用牛などが結びついた地域資源循環型農業の展開や体験型観光を軸にした農水産業と観光商工業との連携を推進します。辛亥革命百周年を記念して、昨年、中国から長崎県へ孫文と梅屋庄吉・トク夫妻の3人の全身像が寄贈され、本年2月頃には梅屋トクの胸像も贈られ、出身地であ

る壱岐市に設置されているところであり、この機会を捉え、本県としましては、中国との友好交流基盤の充実と交流人口の拡大による地域活性化を図ります。

壱岐振興局におきましては、壱岐市が目指している「海とみどり、歴史を活かす癒しのしま、壱岐」の実現に向けて、市と連携・協力してまいります。どうか島外の皆様におかれましても、壱岐の応援団としてご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成24年度 第43回定時総会のご案内

会員の皆さまには、ご健勝のこととお喜び申し上げます。この住き日に、平成24年度福岡壱岐の会定時総会を、下記のとおり開催致します。当日はふるさと壱岐から多数来賓も出席されます。また、恒例の壱岐特産品販売もたくさんあります。多数のご参加をお待ちしています。総会へのお問い合わせは、事務局(30ページ)にご連絡ください。

福岡壱岐の会

- 平成24年度第43回定時総会
- 日時 平成24年6月10日(日) 午前11時15分から
- 場所 福岡市博多区博多駅前 一丁目七―二七「八仙閣」 (JR博多駅筑紫口より徒歩5分)
- 電話 〇九二四二二四二四一
- 会費 男女共・五千円 (子ども無料)
- 内容 (壱岐物産品販売など、後はお楽しみ！)

新しい日本の仕組み作りと離島の振興

衆議院議員 山本 剛 正



雪による4
島根県で大
頭に鳥取、
雪の多い年
でした。年
害の多い年

00隻近くの漁船の転覆・沈没の被害、新燃岳の噴火災害、3月11日の東日本大震災、9月には台風12号・15号が紀伊半島を中心に大きな被害をもたらししました。

特に東日本大震災では改めて国、地域の在り方について考えさせられています。

戦後、中央集権によって我が国は国力の底上げを図り、目覚ましい復興を遂げました。高度成長・バブル経済と右肩上がりの成長は国民の生活を豊かにし、社会資本整備も進みました。そしてバブル経済が終焉し、失われた20年とも言われる不景気の時代がやって来ると、国民の求めるものが大きく変わったにもかかわらず、国家の体制は中央集権のまま進み、地方は疲弊の一途を辿って今日に至ります。

今、民主党政権は国の形を変える努力をしています。中央集権から地域主権へ。権限の行使による業界団体などへの締め付けもやめています。

三位一体の改革で削られた地方交付税は政権交代後、地方がそれぞれ独自性を持つて行政が行えるよう年々増額しています。また様々な租税特別措置は、業界団体がその期限の度に陳情を行い、見返りに票や政治資金を献上してきました。与党の力の源泉とも

いうべき租特の代表がナフサや原料炭にかかる石油石炭税の免税(2年毎)だったのですが、これも免税の恒久化に改めることができました。原料に課税すれば様々な商品に価格転嫁され、国民生活に大きな影響を及ぼします。

また、昨年5月から離島のガソリンを全国の208島で一斉に値下げしました。これにより全国平均との価格差は1しあたり22円が14円まで縮まりました。

また平成24年度から離島高校生修学支援事業として国が年額15万円を通学費や居住費の支援として負担します。

これらの政策は今までのハード中心の離島振興から定住促進に資するソフト政策の充実への第1歩であり、民主

被災をされたすべての皆様に思いを残したまま今年もしっかり生きましょう

長崎県議会議員 山本 啓 介



福岡壱岐の会の皆様におかれましては、日頃より福岡

の地におきまして、ふるさと壱岐の島へ、温かい思いをお届けいたしまして、心よりの感謝を申し上げます。

昨年、初めて県政へとお送りいただき、福岡壱岐の会の皆様にも親しくご挨拶させていただきました。ご指導を賜りましたことを改めてまして御礼申し上げます。

長崎県議会では、離島が抱える様々な課題について、対策と解決に向けた具体的な施

党では離島振興議連の山田正彦会長、打越あかし事務局長とともに取り組んでいます。母の故郷、豊かな壱岐を後世まで残したい。皆様の思い、願いを実現するためにも今後も努力して参ります。

策を真剣に議論いたしております。国の離島振興政策の核であります「離島振興法」が、平成24年度3月に今次の期限を迎えます。多くの離島を抱える長崎県は、全国の先頭に立つて法律の延長は当然のこととして、あわせて今の時代にあつた政策の策定と国家における離島の意義をしっかりと訴え、人口減少に歯止めをかける抜本的な改正に全力を尽くしております。

げてみれば、私たちが暮らす壱岐市や九州は、日本とアジアの中心であるにとらえることができます。手の届く範囲で生きていくその道は、意外と傷つくこともなく、最低限の暮らしが保証されるのかもしれない。しかしながら、それは急激に減っていく人口をしつかりと止めることはなく、緩やかにすることはあっても、私たちの明日を見つめる思いの多くを支配する不安を取り除くことはありません。今こそ東を向いていたその目を、まずは自身の足元に向け、壱岐の島の魅力を再認識、再評価し、それぞれをしつかりと拾い上げ、磨き、つなぎ、壱岐の最高の力として確立することが大切であると思えます。そして、顔をあげ歩いていくその眼差しが、壱岐の島から世界に向けられた時、島の中にある人、物、自然、すべての事が輝き始めるのだと強く認識しています。



故郷は誇り

壱岐市観光協会会長 長嶋立身



日本屈指の観光地であり、京都にお住まいの方を、

「こんな素晴らしい島が、日本にあったのか!」と感動せしめたのが壱岐であります。

この方に、ご自分のブログで、盛んに壱岐を宣伝して頂いており、大変感謝をいたしておられますと同時に、悲しいかな壱岐の知名度の低さを痛感しております。

近年、パソコンをはじめ携帯電話などの情報通信技術の進化は、著しいものがあります。

この情報通信技術革新に遅れをとることなく、有効に活用しながら、広報宣伝の充実を図り、様々なお客様のニーズに対応できる情報提供に努める必要があると思います。

国の指定を受けた原の辻遺跡や古墳群、更には由緒ある神社群を有するとともに、壱岐神楽が重要無形民俗文化財の指定を受けており、神道発

祥の島であることだけでも、立派な観光地と言えます。更にこのことは我々の宝であり、誇りでもあります。これを着地型観光商品として、企画・開発を進めて行けば、個々の旅人が満足感を味わえる壱岐ストーリーが描くことが出来、真の訪ねてみたくなる島になると確信します。

流行に左右されることなく、いかにリピーターを増やすかは、私どもに課せられた大きな課題でありますとともに、今後外国人旅行者をいかに取り込んで行くかと同じであります。外国人旅行者の誘客については、整備すべき点が多くありますが、韓国、中国、台北の3国領事館の公式訪問も実施いたしましたので、リピーターを増やす為のサービスの質を高める等の施策とともに、アジアに向けての大胆な発想の転換が必要と感じております。

国内は勿論ですが、外国においても、「行ってみんな壱岐!」

「見てみんな壱岐!」
「食べてみんな壱岐!」
が合言葉になるように努めて参りますので、今後とも福岡壱岐の会の皆様方のお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

農漁業の発展が第一

壱岐市農業協同組合代表理事組合長 川崎裕司



福岡壱岐の会の皆様には、日頃から故郷壱岐のために

多くのご支援を賜り厚く御礼を申し上げます。特に壱岐の農産物には格段のご配慮を頂き、宣伝とともにご購入頂きまして誠にありがとうございます。今後、四方を海に囲まれた壱岐島の特性を活かして安全・安心な農産物の生産に努力しますので宜しくお願ひ致します。さて、ご承知のように国を二分するかのようなTPPへの参加議論が今年も2月14日には一次産業の皆様は正念場となります。壱岐でも2月14日には一次産業の皆様はもとより各階層の皆様と一緒に「TPP断固阻止・食と暮らし、いのちを守る壱

上げます。
おわりに、幡鉾会長様をはじめ、会員皆様方のご健勝と益々のご活躍をご祈念申し上げます。

岐集会』を1000人規模で開催いたします。もし参加ともなれば近い将来には関税がゼロとなり、壱岐の農産物の八割近くを占める、米と牛が大きな打撃を受け廃業しなければならなくなり、壱岐の経済そのものが崩壊いたします。このTPPは農業だけの問題ではありません。私達は地方から断固阻止をしっかりと訴えていきます。観光をはじめ多様な職種が共に発展することが望まれますが、実態は厳しいのが現状であります。公共事業の大幅な減、企業誘致は絶望的、など、働く場の確保が難しく壱岐の人口も20年先を待たずに2万人を切る予測されています。人口が減れば更に交付税も激減することでしょう。そうならないよう

に今からでも遅くありません。しっかりと大地に根ざした農業振興こそが壱岐の活性化に最も必要であり、まず沿岸漁業ともども一次産業を基本とした壱岐の確固たる将来像を築く事が必要であります。

これからの先頭にたつて運動を展開していきます。農業関係では、基本となる米・牛・園芸・葉タバコがございますが、出来るものから規模拡大をすることにより雇用が生まれます。また付加価値をつける六次産業化への取り組みによる雇用の創出も可能であります。福岡の消費地もすぐ近くであります。新鮮な野菜の生産拡大も今後は大きな可能性があります。この野菜の直売には現在福岡で2店舗、実施していますが、野菜の生産が追いつかないほどであり緊急課題であります。このような事から壱岐の島が担うべきものは、安全・安心な食料基地であります。また、そうなることにより観光をはじめとする交流人口も増え活気ある壱岐の島になるものと信じています。

その為にもTPP参加は断固阻止をしなければなりません。今後とも皆様の故郷壱岐の

活気ある島にするべく努力いたしますので、どうぞ宜しくお願ひもうしあげますとともに、叱咤激励をお願ひいたします。結びに、幡鉾会長様はじめ役員・会員の皆様のご健勝ご多幸をお祈りいたしましてご挨拶いたします。

連 携

福岡壱岐の会顧問 豊島 令隆



昨年の漢字は 絆。震災復興に向け、日本人の心を一つにした言葉。言葉の持つ力の大きさに感動する1年でした。

3つ。いずれも時機を得た課題ですが、私は個人的に、第3のテーマを壱岐経済活性化方策に広げ、この1年間、壱岐市の現状を見聞し、また皆さんと意見を交換して来まし



た。

その結果、壱岐は自然との共生を基本として、観光、農業、漁業の3分野を柱に経済発展すべきとの認識は共通でした。そして、観光活性化グループの活動、高品質な壱岐牛の飼育やアスパラの生産及び高級魚の養殖、あるいは焼酎のブランド化や新グルメの開発など、多くの人が、夫々の分野で素晴らしい活動をされている事を知りました。

しかし、これらの活躍が島外からも見えるような壱岐全体の活力にならないのは何故でしょうか？ 多くの人の答えは、〃足の引つ張り合いをするから〃でした。

壱岐は太古から自然が豊かで、その恵みがあるがままに受け取っておれば、それなりの生活が出来ました。それ故、自然の恵みに逆らうような行

為を嫌うようになり、その気持ちがこのような風潮を生み、今も残っているのでしょうか。

しかし、島の生活環境は、この半世紀の間に一変しました。これからも、国際化の進展や、島の人口の激減(20年後は約2万人)などにより、更に変わるでしょう。

そのような中で、どうすれば経済発展を持続出来るのでしょうか。何をやるかの答えは上記活動事例の中にあります。あとは、このような活動をやる人が数多く出てきてくれることです。そのためには、まず、周りの人達が〃新しい事業を興す事や改革に取り組む人を尊敬し、支援する〃そのような心構えを持つことでしょう。

幸い、多くの人から自分達には変らなければならぬとの声を聞きました。この意識改革の動きが早急に全島に広がるよう願っています。

さて地域活性化の度合いは、交流人口の多さで測る事が出来ますが、その担い手は観光です。そして観光においても、観光、農業、漁業、3者の一体的取り組みが必要です。

観光振興のポイントは、〃お客様に如何に満足して頂

けるか〃ですが、それは観光業者のみの仕事ではありません。

農漁業関係者は、新鮮な食材の提供など自分の仕事を通して観光に協力する、観光関係者は、お客様が喜ぶサービスの提供を通して農漁業の振興に寄与する。このような協力関係によつて初めて、真にお客様満足度が向上するのです。

又観光スポットの再発掘や観光ルートの再編、憩いの場の整備なども喫緊の課題です。

お客様満足度向上のため、何が不足か、何をなすべきか、それを教えてくれるのはお客様の声です。光ケーブルを活用して、お客様の声を集めるよう、市に提案しています。

その仕組みの整備と、声への対応策をすぐ検討する体制の整備が急がれます。

則ちお客様の声を



祝 日本農業賞 大賞受賞 JA壱岐市アスパラ部会

玄界灘に浮かぶ島 壱岐
島の大地に育まれた
壱岐の実り・恵みをお届けします

全国発送承ります

JA壱岐市 アグリプラザ四季菜館

営業時間：午前7時～夕方6時

〒811-5132 長崎県壱岐市郷ノ浦町東触560

TEL(FAX) 0920-47-6955

生うに・粒うに 各種海産物製造元
生干し・一夜干し

勝本ショッピング

大 幸 物 産 お 食 事 処 大 幸



長崎県壱岐市勝本町勝本浦201

TEL 0920-42-2345・FAX 0920-42-1038

お客様のご来店を心よりお待ちしております

原点とする観光業務の推進です。
絆の言葉にあやかっ、以上述べた事を動かすキーワードを求めるとすれば、それは連携ではないかと思ひます。

開所から今日までを振り返り

壱岐市福岡事務所 所長 出口 威智郎



壱岐市福岡事務所の開所から早いもので1年を迎えようとしています。

多くの方々に支えられ、今日まで無休で開所することができています。福岡壱岐の会の皆さまをはじめ、ご協力賜りました皆さまに対し心より厚く御礼申し上げます。

当事務所の主な機能は、ご存じの通り事務所窓口での壱岐のPRや事務所外での訪問活動を通じた観光・物産のPR活動等々でございますが、窓口はお盆・年末年始を問わず無休で開所いたしております。カウンター越しに様々なお客さまの質問にお答えするのですが、観光客の視点から

壱岐の皆さんがこの言葉の下に、活性化に向け行動されることを期待しつつ、私も側面的に協力していきたいと思っております。

い質問にこちらが勉強することもしばしば。また窓口を覗いては壱岐の方々が「頑張つてね。応援しちよるよ！」というありがたい声も頂戴いたします。

PR活動では行く先々で福岡壱岐の会の皆さまをはじめ、壱岐出身者や関係者の皆さまにご協力をいただき、日々訪問活動を続けさせていただいております。郷里を離れ、福岡に住んでいるからこそ気付く壱岐の良さ。壱岐出身の皆さまには本当によくご協力いただいております。

感謝・感謝の毎日です。壱岐は本当に素晴らしい島です。福岡市からたった1時間、距離にあり、様々な観光地に歴史遺産、美味しいグルメにも恵まれています。

しかしながら、壱岐のイメージは「夏に行くところ」「遠いところ」と、いまだに思われている方々も多いようです。

私もとりましては「逆にPR次第では今後壱岐が伸びる可能性が大いにあるのではないか？」と感じているところでございます。

これからも福岡150万都市の皆さまに、会員皆さまのお力を借りながら更に壱岐の魅力を生かす、交流・滞留人口の増加促進、島内内需拡大に向けてスタツフ一同、より一層努力いたしますので、今後ともご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

お部屋さがし 土地建物

売買から管理までお任せ下さい

福岡市博多区博多駅中央街7-1

(有)ニューブレン

取締役 田中 美智子 (旧姓 中上: 勝本出身)
TEL 092-452-3636 FAX 092-412-3893



開運 厄除の神 高倉神社

福岡県天然記念物指定 《楠》5本 《綾杉》1本

福岡県文化財指定 青銅毘沙門天立像

1800年の歴史を誇る高倉神社は杜に包まれた中、堂々たる社殿をみせています。

ちょっと落ち込んだとき

大きな杉の木、大きな楠木に会いに来ませんか。

〒811-4234 福岡県遠賀郡岡垣町高倉1113 Tel 093-282-6581 FAX 093-282-6744
http://www.takakura-jinja.com
メール info@takakura-jinja.com

高倉神社 代表役員 宮司 久間 武春 (福岡壱岐の会第6代会長)

辛亥革命秘話

孫文と梅屋庄吉

小坂文乃（梅屋庄吉曾孫）

辛亥革命は隣国中国の歴史ではあるが、日本人も深く関わっている。孫文先生は革命生活のおよそ三分の一にあたる約十年近くを日本で過ごしている。その歳月の中で孫文先生と関わりを持った日本人は三百人以上いたとも、詳細に調べ上げると千人にも上る。孫文先生は一八九五年の広州起義に失敗し、長い亡命生活を余議なくされるがその亡命先として、また革命運動の基地として日本に度々滞在した。



中国から贈られた梅屋トク氏の胸像（壱岐市提供）

とから、梅屋庄吉は小さい頃より中国人や異国の人や文化と触れ合う機会も多かったと思われ。生来、冒険心の強い梅屋

孫文先生に関わった日本人は革命運動本来の目標とは異なる動機で革命を利用していったものも多く、真の意味での友人、つまり「真朋友」と言われる人はごくわずかであると言われている。民間人の立場で物心両面から孫文の革命を支え続けた「梅屋庄吉」はその一人としてあげられている。

梅屋庄吉は一八六八（明治元）年、長崎県で生まれ、貿易商を営む家に育った。当時の長崎は江戸時代から唯一外国に開かれた港町であったこ

庄吉は十四歳の頃に自分の家の船に乗り、上海へ渡った。その時、梅屋庄吉が上海で目にしたものは植民地化された中国の人々が欧米人に屈辱的な生活を強いられている姿であった。日本の友人、兄弟である中国がこのような状態であつてはならない。この時の思いがその後、孫文の革命思想に共鳴するものになったと思われる。

梅屋庄吉はその後も広くアジア各地に足跡を残している。南洋開港をめざしたり、フィリピン革命のアギナルドらとも親交を持ち、フィリピンにも行ったたりしている。こうしてアジア各地で培った人脈や経験がその後、革命軍に武器・弾薬を送るなどの孫文の革命支援にも役立つことになった。

一八九五年、梅屋庄吉は写真技術を身につけ、香港で写真館を開いていた。そこに英人ジェームス・カントリー博士が良く訪ねてきていた。孫文先生の恩師でもあり、理解者でもあるカントリー博士によって、孫文先生と梅屋庄吉は出会ふことになる。二人は時の情勢について、そしてアジアの平和について、意見



孫文が日本で結婚式を挙げたとき、梅屋トクが尽力した。（小坂文乃氏提供）

を同じくし、一晚中語り合ったという。

「中日の親善、東洋の興隆、はたまた人類の平等について全く所見を同じうし、ことにこれが実現の道として、まず大中華の革命を遂行せんとす孫文先生の雄図と熱誠は甚だしく我が心を感激せしめ、一午のよしみ、遂に固く将来を契うに至ると晩年、梅屋庄吉はこの時のことを書き遺している。

そして、梅屋庄吉と孫文先生は「君は兵を挙げよ。我は財を持って支援す」との盟約を交わした。孫文二十九歳、庄吉二十七歳の時のことであ

る。革命運動を画策していた孫文先生はこの時、庄吉より財政的な支援を約束され、第一次広州起義の実行に踏み切った。広州起義に失敗し、清朝政府から身柄を追われた孫文は庄吉とジェームス・カントリー博士の勧めで初めて日本の地を踏むことになる。この時、梅屋庄吉は当時の金額で千三百ドルを孫文先生に渡している。その後、孫文先生は日本を革命運動の拠点の一つとしていくことになる。

梅屋庄吉はその後、シンガポールで映画に出会い、これをビジネスとして成功させた。東京にMパター商会という映



孫文から贈られ庄吉が愛用していた羽織
(小坂文乃氏提供)

画会社を創立、後に、日本活動写真株式会社を設立した。当時日本は映画草創期の時代であり、庄吉は新宿大久保百人町に映画の撮影所も備えた邸宅を持った。この屋敷では革命の同志が集ったり、孫文先生と宋慶齡の結婚披露宴も行われた。孫文先生四十八歳、宋慶齡女史二十二歳の事である。この結婚は周囲が反対する中、梅屋夫人のトクが尽力した。梅屋庄吉はまた辛亥革命の地、武昌にも撮影隊を送り、当時の革命の様子をフィルムに収めている。

映画ビジネスで財を成した庄吉は革命軍に武器購入の資金調達にまで及んでいる。梅屋庄吉・トク夫妻の支援は武器などの革命支援のみならず、非常にプライベートな部分での心の支えにもなっていた。孫文先生は梅屋庄吉の着ていた羽織に「賢母」と書き記している。革命の父が孫文先生であるならば、陰で資金の調達や革命の志士らの生活の面倒を見ていた梅屋庄吉は「母」の存在であるということであり、孫文先生と宋慶齡女史を慈母のように慈

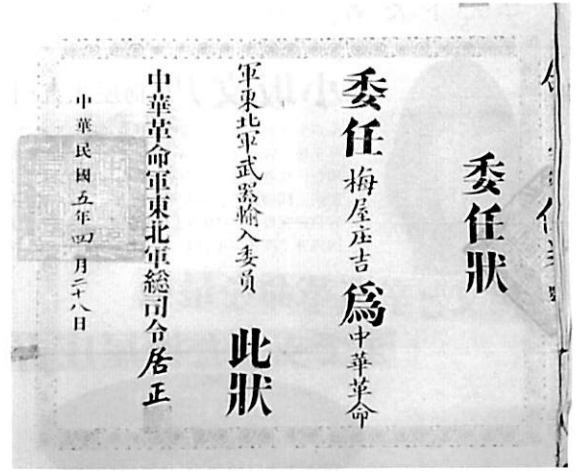
金調達の他、軍票の印刷、医療救護隊を現地に派遣、孫文の三民主義が説かれた同盟会の機関誌「民報」の発行資金を提供した。また飛行機が戦争に使われるようになることと孫文は自分の革命にも飛行機を使用したいという希望を持ち、梅屋庄吉は現在の滋賀県八日市に飛行訓練学校を設立、中国人留学生らが飛行操縦などを学んだ。また梅屋庄吉の資金援助は宮崎滔天ら中国へ赴く日本の大陸浪人の渡航費や生活費にまで及んでいる。

しんだ梅屋庄吉・トク夫妻の二人を顕彰するために残されたものであろう。孫文先生の死後、日本と中国の関係は悪化していった。そのような中でも梅屋庄吉は、孫文の偉業を後世に伝えるべく奔走した。まず銅像の建設に着手した。この時梅屋庄吉によって製作され、現地に運ばれた銅像4体は、南京中山陵、廣州中山大学、黄埔軍官学校、澳門国父纪念馆に現存する。梅屋庄吉はまた、「大孫文」という映画を企画し、日本と中国双方で上映することによって互いに助け合った歴史を伝えていこうとしたが、当時、日々悪化する日中関係と経済状況の中、この映画は蒋介石による製作承認まで得ていたが未完に終わった。梅屋庄吉は日本と中国の戦争を何としても回避させるべく奔走していた。その行動は当時の日本の情勢からすると「売国奴」としての扱いをうけることになり、梅屋庄吉は怪電報事件に巻き込まれ、憲兵隊に召喚された。中国の要人らとの懇意から誤解をうけたのである。梅屋自身の潔白を陳述し、釈放された。その後も梅屋庄吉は外交での日中関係

の打開のため、当時の外務大臣広田弘毅に和平を進言していた。三回目に広田との会見を行うために千葉の別荘から上京する時に倒れ、六十五歳で他界した。梅屋庄吉は「自分が孫文の革命に関わったことは自分と孫文の盟約にて成せるなり。これを一切口外してはならず」との遺言を残した。梅屋庄吉はなぜ、私財のすべてをかけて孫文を支援することが出来たのであろうか。梅屋庄吉が信条にしていた言葉が、ある。

・人の価値は財産や持ち物で決まるものではない。人の価値は魂にある。
・人の世は持ちつ持たれつ諸共に助け合うこそ人の道なれ
・この手によって造られざる富は多しといえども貴むに足らず
・身を捨ててこそ浮かぶ瀬もあれ
梅屋庄吉はこの言葉を繰り返

返し日記に記していた。梅屋庄吉の夢であった東洋平和、人類平等の世の中を実現させるために、孫文先生の革命を成功させることこそがその道であると信じた梅屋庄吉であった。
日本と中国の国交が回復した後の一九七八年、副国家主席となっていた宋慶齡女史は梅屋庄吉の娘、千勢子を北京に招待した。そして、その時のことを手紙でこう綴っている。
「あなた方の訪問は私に梅屋庄吉先生とご夫人、孫中山先生と私の間の友情の記憶をよみがえらせました。この貴重な友情は時間や情勢によつ



中華革命軍から梅屋庄吉におくられた委任状
(小坂文乃氏提供)



100年の年月を経た孫文と庄吉の歴史史料をご覧になられた中国・胡錦涛国家主席。
左から福田元首相、一人おいて主席、次に小坂文乃氏
(写真は同氏提供)

て消えるものでは決してなく、何事によってもこれを消せるものではありません。二〇〇八年、胡錦涛国家主席が十年ぶりに国家元首として日本を訪問された際に、福田康夫元首相とともに百年の月日を経た孫文と庄吉の歴史の史料をご覧になられた。胡錦涛国家主席はこれらの史料を興味深くご覧になられた後、中日友好世代代と記帳された。孫文先生と梅屋庄吉の友情の歴史は庄吉の遺言によ

り、国交回復までの期間、封印された。そして人々から忘れ去られた歴史となった。私は梅屋庄吉の曾孫として、現在のように日本と隣国中国とが経済活動をはじめ、さまざまな分野で協力し、共生していく時代はこの国境を越えた友情の歴史を語りついでいきたいと思っている。日本人そして中国の人々が温かいものを感じてくれたら、それこそが梅屋庄吉夫妻が子孫である私に残してくれた、大きな財産だと思っている。

辛亥革命とは

孫文が辛亥革命を成就させ、それを物心両面で支援した梅屋庄吉トク夫妻の活躍振りは、小坂文乃様(梅屋庄吉の曾孫)の論文でよく分かって頂けたと思いますが、辛亥革命とは何かについて紹介します。

清朝は一六三六年に明を滅ぼし満州で建国され、一六四四年から一九一二年までの268年間中国を支配した統一王朝です。最初は満州族と漢民族との宥和政策も順調で繁栄しました。しかし、西太后(テレビ等でお馴染み)や光緒帝の時代になると、清朝(清国)の力が弱くなり、国は疲弊しました。イギリスとのアヘン戦争(一八四〇年)に負けて植民地となり、また不平等条約を押し付けられる等、中国人は欧米人に屈辱的な扱いを受けるようになりました。

清王朝を倒し、国民主権の国家を作りたいと、孫文等を中心に、多くの有志が、王政打破のため立ち上がりました。日本留学をした有

志も多く、梅屋庄吉のように、多くの日本人が中国人の苦しみを理解し、革命を物心両面で支援しました。一八九五年から一九一一年まで合計10回武装蜂起し失敗しましたが、革命思想を中国に普及させることに役立ちました。

孫文は一九一一年武漢で武装蜂起し、それに呼応して、中国南部の各省が独立を宣言して、やつと革命が成功しました。一九一一年の干支が辛亥なので、辛亥革命と呼びます。一九一二年清の宣統帝が退任し、清国から中華民国と国名を変え、一九一二年が中華民国元年となりました。(日本では明治天皇が崩御され、大正天皇が即位した年) 昨年は辛亥革命から百周年で、中国や日本の各地でいろいろな行事が実施されました。中でも梅屋庄吉夫妻の功績については、中国政府から高い評価を受けています。

(この説明は小坂文乃著「革命をプロデュースした日本人」やインターネットの記事を参考に纏めました。

文責 幡鋒

小坂文乃 梅屋庄吉・トク(壺岐可須村出身)の曾孫

東京生まれ、中学・高校時代を英国にて過ごす。立教大学社会学部観光学科卒業。卒業後、Waterford Wedgwood Japan 株式会社勤務を経て、日比谷松本楼入社。現在、常務取締役企画室長。日英協会会員、「孫文と梅屋庄吉研究センター」(上海)顧問、同済大学東洋太平洋研究センター顧問研究員、桜美林大学北東アジア総合研究所客員研究員。2010年、上海万博で「孫文と梅屋庄吉展」を開催。梅屋庄吉の曾孫として、国内外で関連展示会および講演会を行っている。



孫文と辛亥革命を最後まで支えた梅屋庄吉

遺言により封印されてきた驚愕の史実が甦る

一切口外
シテ、ナラズ



講談社

壱岐高等学校在任4年間の思い出

前長崎県立壱岐高等学校 校長 廣瀬 典治



ふるさと
壱岐への思
いを絆に
「福岡壱岐
の会」のま

すますの御盛会を心よりお慶
び申し上げます。

平成20年4月、懐かしい壱
岐高校に再赴任以来、早や4
年の歳月が流れました。その
間、貴会には本校教育推進に
深い御理解と多大なる御支援
を賜りました。お陰様でこの
3月を以って無事定年退職を
迎えることが出来ました。こ
れまで賜りました御厚誼御厚
情を謝し、御礼と4年間の思
い出を述べさせていただきます
と思います。

平成20年4月、24年ぶり
の壱岐高校2度目の赴任のた
め印通寺港に着いた私を迎え
てくれたのは、教頭先生・事
務長先生と数人の若い先生方、
そしてPTA会長さんでした。
PTA会長さんは懐かしいか
つての教え子でありました。
「私は壱岐島に帰って来た。」

という感慨と壱岐島との縁を
感ぜずにはいられない再上陸
でありました。

職員室の先生方は若々しく、
朝早くから夜遅くまで労を惜
しまず生徒のためによく頑
張ってくれました。勉強と部
活動の指導に職員が一体と
なつて生徒にぶつかつてい
るという印象です。生徒たちは
素直に先生方の指導を受けて
います。本校教育方針の中に
ある「啐啄同時・師弟同行」
が正にそこにありました。

教室、校庭、職員室でこの
ような空気を醸し出していま
したので、私は生徒、保護者、
地域の方々とのニーズがどこに
あるのかを検証し、明日の壱
岐高校がどうあるべきか、そ
のことを考え教育方針を決め
先生方に提示し協力を求める
ということに専念できました。
このことは私にとって最大の
幸福でした。

次に迎えた大きな仕事は、
創立百周年記念事業です。
「事業を通して生徒に何を訴

え、どう意識を持たせるか。」

これが私に課せられた使命だ
と思えました。幾つかの記念
事業を通して、「百年の歴史
を持つ伝統校の生徒である
という自覚を持たせること、そ
して伝統校壱岐高生としてあ
るべき姿を描かせること。」こ
れが私の中の答えでした。生
徒たちは、創立百周年記念文
化祭で「今を誠実に生きるこ
とが、本当に伝統を見つめる
ことになるのなら、精一杯今
を生き、未来に誇れるような
奇跡を起こして行こう。」と答
えてくれました。伝統を守り
育て、新しいことに挑戦して
いくことが、喜ぶ台上に学ぶ
者としての責務であるとの熱
い思いを知り、頼もしく嬉し
く思いました。

平成21年10月に開催いたし
ました本校創立百周年記念式
典・祝賀会の際には、貴会か
らは、幡鉾賢輔会長はじめ多
くの方々にご臨席を賜り、ま
た物心両面に亘り御支援をい
ただき誠に有難うございまし
た。お陰様で式典・祝賀会と
もに厳粛・盛会に終えること
が出来ました。これも偏に皆
様方の御支援の賜と心より感
謝の意を申し上げます次第であ
ります。

生徒たちは、この記念式典
を前後して意識の面で大きく
成長したように思います。新
しい伝統のひとつとして、
「立ち止まって挨拶」を提唱し
実践しています。創立百年の
歴史を持つ伝統校の生徒とい
う自覚のもと、一人ひとりが
高い理想と大きな志をもつて、
郷土の発展を担い、誇り高い
日本人、国際人として活躍で
きる資質をこの憧れの地、喜

応寺ヶ丘で磨いてくれること
を願ってやみません。
今後とも、母校壱岐高校に
温かい御支援を賜りますよう
お願い申し上げます。

4年間本当にお世話になり
ました。貴会のみますの御
発展と皆様方の御健勝をお祈
り申し上げ、感謝の意尽せま
せんが御礼に代えさせていた
だきます。

本気で頑張る壱岐商生！

前長崎県立壱岐商業高等学校 校長 柿原 孝則



昨年度
「本気で学
んで 本気
で鍛えて
夢実現！」

という新スローガンが誕生し
ました。今年度、創立63年目
を迎え、生徒・教職員共に何
事も「本気」で頑張っていこ
う！と決意を固め、落ち着い
た状況の中で学校生活を送つ
ています。現在、生徒に確認
しているのは、1・2年次で
「基礎学力」と「人間性」を鍛
えて、3年次では進路実現に
向けての勝負の年だ！という

ことです。学ぶことはたくさ
んあり、鍛えることもたくさ
んあります。

さて、昨年度の本校での出
来事の一部をご紹介します。
6月の県高校総体及び秋の県
新人大会では、各部ともに上
位の成績を残せませんでした
が、各部頑張っています。文
化部では、情報メディア部が
情報処理競技大会長崎県大会
で団体2位、団体の部での全
国大会出場はなりません。上
位に入賞し全国大会出場を
果たしました。7月末の全国

大会では、3年男子1名が上位の成績で優秀賞を獲得しました。9月の体育祭、10月の文化祭では、壱岐商生の元気な姿を地域の方々にしつかりと評価していただきました。10月、長崎県商業教育研究会英語弁論大会に本校では1年生男子2名が久々に出場し、2位と4位で上位入賞を果たしました。出場した生徒のチャレンジ精神がすばらしく、放課後の猛特訓の成果が大いに発揮できたようです。また、12月、10回目を数える本校恒例の「ウインターコンサート」(吹奏楽部と壱州荒海太鼓部

福岡壱岐の会の皆様方の力強いご支援

壱岐市立一支国博物館

総括責任者

坂元 隆夫



おととい、出水からの北帰行の鶴の一群が深

江田原に降り立ち、きのうも終日飛び立つことはなかった。夜半からの、この時期としてはかなり強く降った雨を嫌ったことだろうか。今年も去年と同じ2月13日の鶴飛来であったが、

合同)を実施しました。霞翠小学校5年生と虹の原特別支援学校壱岐分教室の児童・生徒の皆さんの友情出演もあり、地域の方々からの温かい拍手とご声援をいただきました。2月の修学旅行は、初の関東地区(東京都)での旅行となり生徒たちも充実した4日間を過ごすことができました。二〇一二年も元気に頑張っていきたいと思えますので、皆様方のご理解とご支援をお願いいたします。ご挨拶とさせていただきます。

これを早春の風物詩として多くの壱岐の人たちが待ちわびているようです。

一支国博物館も開館2周年が間近になってきましたが、本日まで開館以降の総入館者数は23万8千人に達しています。このように好調を保つてこれたのも、各方面の方々のご支援の賜物であり、心よりお礼申し上げます。来館者

の4人に1人が来ている福岡の地で活躍の福岡壱岐の会の皆様方の力強いご支援には、さらに深く感謝申し上げます。さて、今年度の企画展についてお知らせいたします。目玉は、「弥生集落 三大遺跡展」です。3ヵ所しかない弥生時代の国指定特別史跡は、「登呂遺跡」「吉野ヶ里遺跡」「原の辻遺跡」です。この三つの遺跡の比較展示をとおり、原の辻遺跡の特徴を際立たせ、古代史における重要性を再認識していただきたいと考えています。その他、50名以上の漫画家が描く「私の8月15日展」、弥生時代の衣服を考証復元した「弥生のファッション展」、土器や石などに描かれた顔から古代人の思いを考察する「古代の顔展」などを計画しています。さらに、「しまごと芸術祭」では、絵画展や音楽祭、そして、季節にちなんだ各種イベント、ワークショップ、映画鑑賞会、壱岐学講座、特別講座など数々の催し物を準備しています。今年度も、いつ来ても何かやっていて、にぎわいのある博物館を目指していきます。

とところで、観光客が、本当に行ってみたいと思つて腰をあげる動機の中で最も有効なもの、新聞、雑誌、TVなどの情報ではなく、実際に行って来た友人、知人の口コミだそうです。壱岐の観光にとって最大の市場である福岡のご活躍の皆様には、壱岐の島を自慢し、博物館の施設とそこで展開されるイベントなどの情報をできる限り多くの方にお話しただけければ、本当にありがたいことだと思つていきます。ご来館いただいたお客様には、壱岐の歴史を堪能し、十分に満足して帰っていただけるよう、職員一同精一杯のおもてなしをして参りますので、今後ともご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

奥壱岐の千年湯

平山旅館

女将 平山 宏美

〒811-5556 壱岐市勝本町立石西触77
電話 0920-43-0016

学生服・会社制服のお求め、ご相談はぜひ

学生服・会社制服のお求め、ご相談はぜひ

一筋大川衣料

大川 満 治(芦辺浦出身)

福岡市南区向野2丁目14-1
大橋店 TEL 552-1656 FAX 541-4649

心が騒ぐ島

西日本新聞社 社長 川崎隆生



壱岐と聞いただけで、心が騒がしくなる。その症状は歳を重ねるごとに強まっている。

父方の祖母が壱岐生まれの壱岐育ちだった。我が家では壱岐とは言わず「壱州」と言っていた。みんな壱岐出身であることを誇りにしていた。孫の私は、夏休みになると郷ノ浦港から少し入ったところの祖母の実家に遊びに行った。父の従兄弟が後を継ぎ、地元で小学校の体育教師をしていた。ラジオ体操から木登り、水泳まで少年の必須科目をその先生に教わった。風呂と便所が庭にあり、夜中に目をこすりながら月明かりを頼りに便所の扉を恐る恐る開けて用を足した。家内と初めて行った婚前旅行が壱岐だった。麦焼酎をしたたま飲んで前後不覚になった。

翌朝「酔っていきなり泳ぐと言いだし、庭の小さな池に飛び込んだ。覚えてないでしょう」と言われ、素っ裸で寝ている訳を知った。20年ほど前にはダイエーの芦辺町進出を取材したあと郷ノ浦へ。先生は亡くなっていたが、奥さん手作りの厚揚げと麦焼酎をご馳走になった。床の間に「天照大神」の掛け軸があり、御詠歌を聞かせてもらっているうちに酔ってしまった。奥さんも今はない。その後何や彼やと用事をつくっては博多埠頭からフェリーに乗り込む。最近では九州の歴史の原点を体験できる一支国博物館を見に行った。原の辻遺跡を一望するロケーションが見事だし、これほど分かりやすく親切な博物館はどこにもない。

誰にでも父方、母方合わせて四人の祖父母がいる。私の場合は、父方が壱岐と福岡県福岡、母方が鹿児島と佐賀出身。それぞれ個性豊かな土地柄である。そのなかで一番濃く受け継いでいるのはどこかと問われれば「壱州」と即答する。それは一支国に始まる歴史こそ、私たち九州人ととって掛け替えのないアイデンティティー（一体感）だからだ。還暦を過ぎ壱岐と聞くとなすすず心が騒ぐのもそのために違いない。

原の辻活かして 日本一の島

壱岐を元気にする会会長 久保田恒憲 壱岐市議会議員



今から35年前、私は東京から転勤で故郷の壱岐に帰って来ました。私の職場は当時は電電公社と呼ばれ、その後民営化に伴いNTTとなり、その中で長い間窓口業務に携わっていました。その間仕事上の研修や趣味の空手、資格獲得の為に勉強等で日本各地の都市や観光地を訪れていました。言わば情報の最先端で壱岐と他の場所との比較が出来る立場に居たのです。日本の経済が絶頂期に上り詰める過程を経験して来たとも言えます。

壱岐の観光で言えば夏の海を求めて来るお客様で1年分を稼げる時代を見ましたし、その時期私は九十九里浜、月光、富士山麓、箱根等々東京都民が求める海或いは避暑地を訪れていました。やがて景気の衰退と時代の流れはレジャー産業の方向も変えて来たのは誰もが認識する処となりました。そんな中、壱岐には新しい観光資源となる博物館が建設され、原の辻遺跡も整備される、これを起爆剤としない手は無い。問題は手法に有ると考え、従来の行政頼り、補助金頼みから脱却した活動を目指し「壱岐を元気にする会」を仕上げたのです。

現在の取り組みは壱岐の生命線とも言える福岡市へ、大手新聞を通じ、新しい壱岐情報を月に1回、読者プレゼントト付きで届けています。もうすぐ1年が経過をしますが、徐々に宣伝効果が見えて来ました。今後は「福岡壱岐の会」の皆様のご協力を頂きながら島民の理解と支援を受けて一層の効果を目指したいと考えております。

島の活性化と環境保全への取り組み

壱岐島活性化集団 『チーム防人』代表 中山 忠治

「壱岐の自然と歴史を愛し、守り、次の世代に引き継いでゆく為の心と時間を登録します」これは私共「チーム防人」の入会時に渡す会員登録証に記載されている文章です。

「チーム防人」には会則も会費もありません。あるのはこの壱岐の島を何とかしようという心を繋ぐこの登録証の一文だけです。



海岸漂流物掃除と観光を組み合わせ

「チーム防人」は4年前、一支国博物館のプレイベント「第一回一支国弥生まつり」の運営スタッフとして集まったメンバーを再編して、島の防人としてこの島の為に何が出来るか、出来ることは何でもやってみようというスタンスで活動した。現在、登録会員数50名、活動内容も島外への島の知名度アップのための広報活動、海岸漂着物対策などの環境保全、子供体験学習の指導、来島者への観光ガイド、伝統工芸「壱州鬼風」の伝承保存、伝統行事の復活等の各種イベントの企画実行、一支国博物館喫茶コーナーの運営、原の辻遺跡公園での牛車運行など多岐にわたっており、

その中でも今後とも継続して実施していく取り組みに「ボランティアリズム in 壱岐」「夕焼けコンサート in 猿岩」「花ちらしと鬼風揚げ」「遺跡公園の牛車運行」が有ります。これらは全て「チーム防人」の活動目的「島の活性化と環境保全」に沿ったものであります。

しかし、何といっても一民間組織ですから限界があります。島の為、活性化のためという高い理想と行動力を持つ

て今後も活動を継続してゆく為にも関係機関、行政の理解と協力を求めているところでもあります。

官民共同、男女参画などの言葉ばかりが先行し本当の意味でのネットワークの構築はなされていません。

実際にイベントを企画実行し、来島者を案内した時、この島が如何に素晴らしい素材に満ちたかがえのない島か気づきます。

壱岐の島に赴任して今思うこと

親和銀行壱岐中央支店支店長 山口 勝則



今回、「福岡壱岐の会だより」に寄稿をさせていただきます。

本日に有難うございます。

さて、私は昨年4月にこの壱岐の島に赴任してまいりました。早いもので1年が経過しようとしています。出身は長崎なのですが、銀行で福岡勤務が長く、現在は福岡で家を買って家族はそこに住んで

います。つまりは単身赴任で壱岐に参りました。

転勤の内示があったときの壱岐への第一印象は「遠いところ・不便なところ」でした。しかし、来て見てびっくり、福岡からは近く、便利も良いではありませんか。福岡に住んでいる壱岐に行った事のない人は同じようなイメージではないでしょうか。福岡は大都市圏です。福岡に近い地の利を生かした壱岐の活性化に繋がっていかねばならないと思いますし、銀行としての協力についても惜しみません。

壱岐に来て1年、一人身で生活している私にとって、凄く優しい島だと感じます。食べ物海の物はもちろん、山の物も美味しく、文句のつけようがありません。私はマラソンが趣味なんです。昨日、行われた壱岐の島新春マラソン（ハーフの部）に参加しました。清石浜から左京鼻までのコース風景は絶景で感動しました。この感動は今後も島外の方々にも伝えて行きたいと思えます。

話は変わりますが、現在、親和銀行はふくおかフィナンシャルグループ（FFG）の

傘下の銀行として長崎県を中心に営業展開をしています。お客様との信頼構築のための独自の取組み強化として、「お客様への情報発信」や「地域貢献活動・環境貢献活動」を奨励しています。当店でも1月の初旬に当行テニス部より2名を迎え、「テニス教室」及び「指導者講習会」を開催しました。このテニス教室は長年続いている教室で地域に定着しており、テニス愛好家の中では認知度も高く、島内外より参加いただきました。今後とも親和銀行は壱岐で営業する地方銀行として、地域貢献活動等行って参りますので、機会がございましたら、是非、参加の程よろしくお願ひ致します。

松永翁をもう一度検証すべきです

壱岐松永記念館管理人 定村 隆久

福岡壱岐の会の皆様お世話になっております。壱岐松永記念館の定村でございます。いつも記念館や松永翁に対して頂いております御厚情、感

謝いたしております。

この度幡鉾会長に松永翁について書くようにとの要請を受けたわけですが、特に福岡壱岐の会の皆様にとりましては釈迦に説法になるのではないかと心配致しております。ただ、一人の日本人として、また一人の人間として、調べれば調べるほど魅力のある人間、そして、戦前戦後を通じて、心（しん）のぶれていない日本人として、私たち現代に生きる日本人は検証するべきではないかと日々考えております。そして、私たち壱岐出身者は検証するべき最高のサンプルを持っているわけですから…。

戦後、国営の日本放送電地区別に九分割し九電から北海道電力を誕生させますが、あくまで民営を押し通しています。官僚の関与を許さなかったのです。さらに電気料金6割7分の値上げを強行しています。これは政府も国民もさらにGHQも反対するところを硬軟使い分けながら実現させます。この時部下に対して、「悪口はわしが全部引きうけるから思い切つてやりなさい」と言っています。実際翁にたいするデモがあった

り国会の委員会の証人にもなっています。この頑張りで出来たのがあの黒部第四ダムなのです。

さらに昭和32年には産業計画会議を発足させ、16の提言といわれる民間から政府に対する国創りの提言をします。これは我々になじみの深い「国鉄民営化、東京湾横断道、東名神高速道、専売制度の廃止等、計16の意見書を翁の名で出しています。

この事だけを見ても戦後の日本は松永から始まったと言つて良いのではないでしょう。それを実現させるために石橋湛山内閣や池田勇人内閣の実現に80を過ぎた老人とは思えないパワーを発揮しています。日本のキングメーカーだったわけです。

晩年翁は新聞記者のインタビューで（先生の一番の自慢は？）の問いに（人だよ、人が育つたこと、黒四を造った太田垣や東電の木川田...）と答えています。

私はさらに戦前、東邦電力時代に育てた部下が大きく育つていたこと、そして翁に私欲という物がなかったことがこの様な国難とも言うべき時代にリーダーシップを取る

ことが出来た要因ではないかと思つています。

翁は戦前国家統制令ができた時、「国営の欠点は、事を迅速且つ大胆に取り計れないことである」と言っています。また、官僚嫌いと言われていますがこうも言っています「官僚という特殊な人種がいるのではなく、同じ仕事、特に許認可業務に長く付いているうちに権益が生まれ、それを守ろうとするとき官僚という人種が生まれるんだよ」と言っています。とても意味深い言葉ではありませんか。翁がなくなつて40年が過ぎましたが、私たちはまだまだ翁に教えられることが沢山あるように思います。今、まさに時代が呼んでいる日本人、それは松永安左エ門ではないでしょうか。



松永記念館

素晴らしい壱岐をアピール

東京雪州会会長 牧山 康敏



福岡壱岐の会の皆様
に謹んでご挨拶申し上げます。

貴会が私達の故郷壱岐市に
対し、観光交流など多岐にわたり貢献されており、ことに深甚なる敬意を表する次第です。

さて昨年3月の東日本震災・福島第一原発事故など未曾有の国難に見舞われてから1年数カ月が過ぎましたが、今なお日本列島はその惨禍に呻吟しております。さらに国民不在の政治の迷走、長期デフレによる日本経済の停滞。加えて欧州債務危機による世界経済の先行き不安感など国内外を取り巻く環境は厳しさを増すばかりです。その影響は壱岐を始め全国各地域に容赦なく大きな影を落としています。

壱岐には日本の原風景とも言ふべき文化的歴史遺産や、素晴らしい自然景観があります。また麦焼酎、壱岐牛、アスパ

ラ、各種海産物など多くの特産品。加えて最も大切な「おもてなし」のこころ。これらは私達の誇れる財産です。この「宝」を島外の人々に周知し観光交流など島の活性化に如何に活用するか、大きな課題です。そうした中で今年1月にJA壱岐市アスパラガス部会が日本農業賞大賞受賞のニュースは快挙であり、地域活性化の弾みになるでしょう。

壱岐でも少子高齢化の波は深刻です。ただ高齢化は喜ばしいことであり、経験豊富な高齢者の貴重な「知恵」を故郷の活性化に活かす方策が必要です。高齢者にも生き甲斐の場を提供し「壱岐に住んでよかった」と思われる島であってほしい。

地域の人は地元の「良さ」を見逃し勝ちです。壱岐の良さが「知り・気づき・考える」ことが大切でしょう。私達壱岐出身者が協力し合い、故郷の素晴らしさを島外の人々に広く伝えていきたいと考えています。

壱岐には日本の原風景とも言ふべき文化的歴史遺産や、素晴らしい自然景観があります。また麦焼酎、壱岐牛、アスパ

東京雪州会 平成23年総会 に出席して

平成23年10月30日に秋晴れの快晴の中、第94回総会が東京プリンスホテルで開催される。220名の参加者で、さすが大先輩の会らしく垢抜けた見事な運営で、総会、懇親会、2次会と皆さん満足されたようだ。

牧山会長からは、雪州会は幹で、枝葉は会員、光合成で更に大きな幹となり、94年の歴史と伝統に裏付けられた雪州会の絆をさらに大きく、たくましくしていきたいとのこと挨拶があった。

白川壱岐市長からは来春の市長選で再選をめざしてがんばりたい。壱岐市は玄海原発の30K圏内にいるので、防災計画を見直中につき原発の再稼動には慎重に対応して欲しい。博物館はオープン（昨年3月）以来21万人を突破した。5月19、20日の九州市長会（118市）には関係者を含めて400名余が来島し、壱岐のPRができた。46億円（市の負担は2億円）かけた光ファイバー網（560KM）

が出来上がり、災害対応に活躍し、テレビも九局見られ、壱岐ビジョンでは独自の放送を流している。中学校統合、離島振興法についても話あり。山田正彦前農水大臣からは「島へ」という雑誌を発刊しているが、次回は壱岐・対馬を特集するので読んで欲しい。民主党の離島PTの座長だが、

壱岐の会と長崎県人会の交流

関西壱岐の会 会長 立石 英隆



福岡壱岐の会の皆様こんにちは！

福岡壱岐の会のご活動を目にし耳にする時、私達ももう少し頑張らねばと励みになっていきます。

関西には、関西大阪長崎県人会と京都・神戸の三つの長崎県人会があります。

京都長崎県人会は総会など県人会行事の外に、北海道から沖縄まで全国各府県の京都〇〇県人会が40あり、京都ふるさとの集い連合会を結成、鴨川納涼祭（毎年8月初旬の

5月から壱岐のガソリンを7円下げることができた。離島農産物の運賃助成法が成立見込みである。TPPは農業の問題だけではなく、国民生活に大きく響くのでしっかりと考えて対応して欲しい。

対馬壱岐の歌、福引、カラオケ（2次会）と楽しい1日だった。

土日2日間、納涼床の料亭が並ぶ鴨川四条〜三条間の河原に、各県のテント店が張られ、ふるさとの産品販売と試食で、京都府・市の特別ステージ・催しもあり知事・市長も来店、都心で人も多し賑わい、12月・1月には全国高校駅伝・全国都道府県対抗女子駅伝があり、各県の幟旗がはためくスタート・決勝の西京極陸上競技場や、42,195kmの都大路には各県出身者の熱い声援が飛び交います。

関西大阪長崎県人会は他県交流より長崎県下の各市町人会との交流が主に、毎年11月の「長崎ふるさと祭in関西」

は、子供連れの老若男女1000近い人々が淀川河川敷公園に集い、ふるさとの食を楽しむ土産を買い綱引きなど各種イベントに興じています。

関西壱岐の会もサザエの壺焼きや壱岐焼酎7社の試飲会の行列に理事役員の皆さんは懸命に対処頂き、会員も100人以上参加頂き楽しいひと時を過ごしています。秋の県人会主催・懇親ゴルフも各市町人会から10組以上参加があります。

こうした交流の絆が一昨年はふるさと訪問「壱岐の旅」に繋がったし、仲間と入った飲食店に壱岐焼酎が置いてある店が増えるのは嬉しいことです。

今年も長崎県大阪事務所と壱岐市のイベント情報を早く入手し、関西の各百貨店で開催される長崎県や壱岐の物産販売フェア情報を会員に提供したいので、発表から実施日までの期間に余裕のある仕事を県や市に要望したい。

福岡壱岐の会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍ご多幸を祈念します。

関西壱岐の会 に出席して

平成23年6月19日に第16回関西壱岐の会総会が、大阪リバーサイドホテルで開催された。参加者は160名（内来賓40名）と盛況で、6月の関西の暑さと相俟って、熱気むんむんの素晴らしい会だった。

立石会長のお話では、ふるさと壱岐を離れて関西で生活している方の親睦と壱岐の活性化への協力の2点が目的。その目的に相応しい活動をやっておられ、関西長崎県人会のふるさと祭には、参加者700名中、壱岐の会から130名参加、23年から関西壱岐の会の新年会を開催、又、ゴルフ会も盛況だったとのこと。

特に女性の参加者が多いのは羨ましく、福岡としても対応を検討したい。

来賓を代表して、白川壱岐市長の壱岐市の状況報告や山本県議の挨拶が

島外から壱岐を思い、壱岐のために御支援下さる皆様の気持ちに出来るべく、圧力に屈せぬ報道を続けています。

（株）壱岐日々新聞社

毎週金曜日発行・購読料1カ月千円(前払い引きあり)

〒811-5136 壱岐市郷ノ浦町片原触898
 TEL 0920-47-2200/FAX 0920-47-5455
 e-mail: ikiniti@mocha.ocn.ne.jp
 http://iki-nitiniti.com/



あった。塚本関西大阪長崎県人会会長のご発声で乾杯し、懇親会となる。

壱州弁と関西弁が飛び交い、女性も多かったためか、わいわいがやがやと賑やかで楽しい1日だった。ミニライブや抽選会もあり。

終了後もまだ余韻が冷めぬ方（40名位）は別室でカラオケ大会となった。

会報誌発行に寄せて

東海壱岐の会 会長 永田 強



福岡壱岐の会の皆様、関係各位の皆様、日頃は私ども、東海壱岐の

会にお寄せ頂いています。ご指導、ご協力に對しまして心から感謝申し上げます。貴会の置かれてある壱岐市からみる期待の大きさは並大抵のものではなく、又それだけに責任の重さを感じられてお察しいたします。

会の発足から今日まで、繋いでこられた歴代会長様はじめ、役員、会員の方々に改めて敬意を表します。交通アクセスからみて、商圏として同域内に位置していると感じます。買い物、医療、娯楽その他すべての面で言えるでしょう。その様な事から東海地区とは比較にならない程の故郷に對して貢献をされていることにも重ねて感謝いたします。経済的な相互関係が今後も発展的に続く事を望んでやみません。

年明けの役員会で、今年の活動や事業予定の話し合いをいたしました。東海壱岐の会が故郷に對して出来る事の意見交換の中で、多くの参加者を募って、故郷訪問と一支国博物館の入場者増に貢献したいと言う案に落ち着きました。今年、市観光協会から観光サポーターの名刺を会長と副会長の皆に戴きました。これを機に改めて少しでもお役に立てるように会員皆でさらに努めて参ります。私達の活動方針は、交流の拡大を計り、そのお付き合いの中から壱岐島のファンを増やしていく事が柱です。東海地区にある全国の県人会の皆様との交流を積極的に進めています。「オール九州県人会」をはじめ、壱岐市と姉妹提携を結ばれている諏訪市がある東海長野県人会の皆様とは特別の心を持って交流をしています。少しずつその効果が出てきています。東京、大阪、福岡と比べると中部地区は難しい位置にあります。壱岐出身の方もそれぞれ

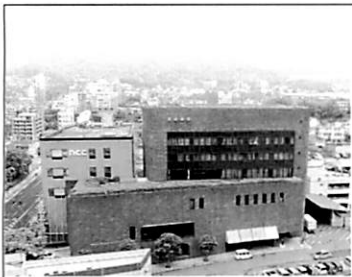
多くありませんから、会員の増強も簡単にはいきません。その様な問題を抱える中で、賛助会員を増やす活動を続けています。他の会に教えることも、お返しも沢山ありますし、お互いに助けたり助けられたりのお付き合いの中から「結い」の気持ち広がりが、結果として故郷の宣伝に役に立っていると、思います。それぞれ地域の違いはありますが、故郷に對する思いは同じでしょう。福岡壱岐の会のご活動などに学びながら亦、ご指導をいただきながら地域の特徴を出していきたくと思っています。貴会と会員皆様の故郷貢献に期待いたします。そして益々のご発展を祈念いたします。

東海壱岐の会 第21回総会 に出席して

平成23年5月8日、名古屋中日ビルで第21回東海壱岐の会総会が開催される。他地区に比べると、東海地方は壱岐出身者が比較的少ないようだが、参加者は110名余で盛會だった。長野県人会、長崎

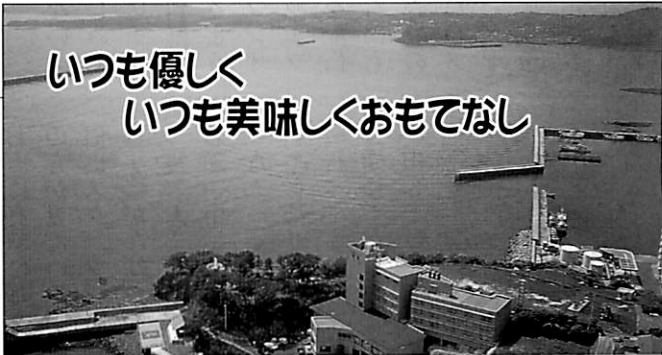


県人会等、地域としての交流の輪を広げ、ここまで持つてこられた永田会長、高橋事務局長他の役員の皆様の努力に敬意を表したい。フラダンス（長野県人会）、歌謡ショウ（幸川マキ歌手）、抽選会等お楽しみ番組が多く、楽しい会だった。最後は参加者全員で「ふるさと」の歌を合唱しながら、ふるさと壱岐を偲びお開きとなる。余韻の醒めぬ面々は、壱岐出身の方が経営するバーで二次会となった。



読者の皆さまには1世紀以上にわたって長崎新聞をご愛読、ご支援いただいていることに心から感謝申し上げます。これからも唯一の県紙として、豊かな郷土づくりに積極的に参画していきます。

あなたと創るあすのふるさと 長崎新聞社 http://www.nagasaki-np.co.jp/ 本社：〒852-8601 長崎市茂里町3-1 TEL: (095)844-2111(大代表) 佐世保支社：〒857-0051 佐世保市浜田町2-28 TEL: (0956)22-2181(代表) 東京支社：〒104-0061 東京都中央区銀座8-9-16長崎センタービル7F TEL: (03)3571-4727(代表) 大阪支社：〒530-0003 大阪市北区堂島1-1-5梅田新道ビル10F TEL: (06)6341-2021(代表) 福岡支社：〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4-9-18福岡酒販ビル5F TEL: (092)713-1407(代表)



いつも優しく いつも美味しくおもてなし

政府登録 ビューホテル 〒811-5135 壱岐市郷ノ浦町郷ノ浦401 TEL 0920-47-0567 壱岐 http://www.viewiki.com

ベイサイドプレイス博多 「魅力ある施設づくり」を目指して

ベイサイドプレイス博多 代表取締役社長 檜垣博紀

おかげさまでベイサイドプレイス博多は3年目を迎えます。壱岐の皆さんにはいつもベイサイドを可愛がっていただき心より感謝申し上げます。さて今年度のベイサイドは大きくは3つの取り組みを考えています。

1つ目は「より魅力ある店舗づくり」です。現在、温泉施設「波葉の湯」、子ども施設「ミルキーウェイ」はそれぞれの特徴を活かし着実に定着しつつあります。また今春オープン予定の「免税店」により外国人観光客の集客へもつながります。

しかしながら例えば昨年秋にオープンした「湾岸市場」をはじめ物販や飲食店舗の魅力度はまだまだ発展途上のものであります。お客様へのサービス向上はもちろん魅力あるテナント誘致も含め取り組んでいきたいと思っております。

2つ目は年間を通した季節

毎のイベントの開催です。この2年間で定着しつつあるさくらウォーク、花火、ビアガーデンのほか、今後もし新しいイベントを計画しております。今年開催したカキ小屋は予想以上の反響で、連日行列で多い時で3時間待ちも出るほどで、ベイサイドの魅力あるイベントの一つとなりました。

3つ目はウォーターフロントエリア全体の活性化です。壱岐等への国内・国外航空やコンベンションセンターなど年間500万人もの人々が行き交うエリアであり、年々増加するクルーズ船の寄港として整備の拡充は不可欠です。博多港の発展が今後の福岡の飛躍にもつながると思えます。そんな希望とともに、まずはエリア内のアクセス向上を目指し、今春よりベイサイド、国際ターミナル間の海沿いを結ぶロードトレインの運行をスタートいたします。

今後ベイサイドプレイス博多は壱岐の皆さんにますます楽しんでいただけるよう努力していきます。ぜひ今後ともご支援のほどをよろしくお願ひ申し上げます。



壱岐市ケーブルテレビ開局1周年を迎えるにあたり

関西フロードバンド株式会社 代表取締役社長 三須 久

壱岐 情報通信の歴史に第一歩



壱岐市が構築した光ファイバーネットワークが完成し、

昨年4月より、市民の方々にその光ファイバー網を活用したケーブルテレビや高速インターネット、光IP電話が提供されています。本年4月には満1周年を迎えることとなりました。

その効果は①緊急放送や市役所からの告知がよりスムーズになったこと②テレビでは光フアーバーでの配信が行え



ております。本当にありがとうございます。わが社は壱岐市から委託を受け指定管理者という重要な役割を担っております。現地設立法人の壱岐ビジョンと共に市民の方への顧客サポートや障害対応業務・番組制作など多様な業務を行っております。

3月現在ではテレビのご視聴者は8、300件を超え、ご視聴者は増え続けています。市民の方の声が毎日届いております。激励だけでなくお叱りの声も頂いております。わが社のスタッフはそういったお声に真摯に耳を傾け、市民の方が見たい番組の制作や配信にスタッフ一同、努力を怠らざりながら頑張っております。今後ともよろしくお付き合いをお願い申し上げます。

なお、この4月からの新番組や各種サービスの提供を随時行なってまいります。どうかご期待くださいますようお願い申し上げます。



人溢れる壱岐を

前壱岐市農業協同組合組合長 吉野誠治



福岡壱岐の会の皆様に謹んであいさつを申し上げます

す。1月20日、新年賀詞交歓会に出席し、多くの方にお会いすることができました。時間が足りなくて、多くを語る事ができませんでしたが、壱岐を思う熱いムードにふれ、大変感謝しております。

早いもので壱岐市が誕生し8年が経過しようとしております。残念ながらだんだん元気がなくなってきたように感じています。2月に、来たる2035年の壱岐の推定人口が16753人と発表されました。今、3人に1人65歳以上の高齢者が、3人に2人になる予測で、その実態を想像したとき、島民はどのよう感じたのでしょうか。20年先のことだと思われたのか、今どうにかせんばいかんと思われたのか、私は今、的確に手を打たないと、その数値以上に人口が減少し、1万人を

割る現実すらあるのではないかと、大変危機感を持ちました。

壱岐の島は自給自足のできる、大変恵まれた島です。日本の人口減とは逆に世界の人口がやがて90億人にも達するとされている中、この恵まれた自然環境を生かすことが壱岐の島を救う唯一の手段だと思えます。農業、漁業の振興は生産年齢人口の拡大へと繋がり、地域経済の底力を生み出します。安心、安全なおいしい食材が溢れる島にすれば、生産物は高く売れ、観光価値も高まり、交流人口の増加へと繋がり、商業が潤います。

壱岐にとって、農業以上に漁業（海）は大切です。都会の人々にとって壱岐の海は大変魅力があるのではないのでしょうか。福岡都心に直売所、農漁業直結レストランと観光案内所を兼ねた「島の恵み壱岐」をオープンし、壱岐の人情や自然に触れ、磯遊び、釣り体験等々を通じて、もう

福岡壱岐の会ゴルフコンペのお誘い

1度壱岐に行ってみたくと、壱岐と福岡がもつと身近になったとき、年間100万人以上訪れる「人溢れる壱岐の島」が現実のものとなるのではと夢は拡がっていきます。松永安左エ門翁が語られた「今やらねばいつできる、わしがやらねば誰がやる」という強い気持ちを島民1人1人が持ったとき、壱岐の島は変わる信じています。福岡壱岐の会の皆様の今後益々のご支援ご協力をお願いし、また皆様のご健勝を祈念申し上げあいさついたします。

福岡壱岐の会では年3〜4回（内1回は壱岐CC）親睦ゴルフコンペを実施しています。23年度は4月に壱岐CC、11月に玄海GC、24年2月には芥屋GCで開催しました。毎回壱岐からも多数ご参加頂き、壱岐在住者と弊会会員の交流も兼ねて、6組位でわいわいがやがやと楽しくプレーしています。

壱岐市立一支国博物館



ダブルペリア方式ですから、どなたにも優勝のチャンスがあります。全員に参加賞があります。中身は壱岐焼酎プラスαのことが多い？壱州弁をしやべりながらの楽しいコンペです。豊島さん（玄海GC理事長）、辻川さん（壱岐GC社長）のご配慮で特別料金で優遇して頂いています。ぜひご参加下さい。開催案内をご希望の方は村井事務局長（090-11518-2439）までご一報を！



有限会社



小松工業

〒811-1313
福岡市南区曰佐2-17-15
TEL 092-584-5733
TEL/FAX 092-212-5733
E-mail: info@komatsu-kougyou.com

代表取締役
小松 卓司

福岡市と後輩の希望のプラスに！

岳の社会（福岡市役所）会長 中 田 功
（早良区市民部長）



福岡壱岐の会の皆様には、ますますご健勝、ご活躍のこ

ととお慶び申し上げます。

「岳の社会」とは、壱岐出身で福岡市役所に勤務している職員と同郷の会で、現在、現役市職員が140名、OBが48名となっております。

この会の発足は、昭和39年に、当時の壱岐出身の職員数名により、同郷者の親睦・交流と新しく入庁してくる壱岐出身職員への歓迎・激励の場として始まったものです。

会の名前の由来は、ご存知のとおり壱岐で一番高い山である「岳の辻」からとったもので、いつまでも郷土壱岐を忘れずに、福博の地での活躍を期して名付けられたものです。

岳の社会の活動を紹介しますと、年1回の総会・懇親会・新規採用者の歓迎会を行っています。この時は、福岡市長

や壱岐市長にもお越し頂き、激励・近況報告等を頂いています。そのほか、役職員の昇任祝いや退職者の送別会等を行っています。

また、青空の下ストレス解消（？）と健康づくりということで、ゴルフコンペを開催しています。好珍プレイ続出等でよき交流の場となっております。さらに、5月3・4日の博多どんたくの際には、壱岐どんたく隊パレードへの応援参加で壱岐のPRにも努めております。

福岡市役所の中にも、それぞれの出身大学や高校などの同窓会組織が多々ありますが、「岳の社会」といえば、壱岐出身者と言われるように、最近かなりメジャーになってきています。また、本年4月の人事異動では、本会員から区長昇任者が出るなど、職員の評価も高いものがあります。

これらもひとえに、諸先輩方の努力と功績の賜であり、我々現役職員にとっても誇らしい限りです。今後とも、先

輩方の力を引き継いで、福岡市の発展のために、また、壱岐の後輩が福岡市役所を希望するに際して、少しでもプラスになるように日々精進を重ねてまいりたいと考える次第です。

昨今の厳しい経済状況の中、福岡市においては、経済雇用

同窓会48年の歩み

長崎県立壱岐商業高校

同窓会福岡支部 支部長

石 山 敏 郎



福岡壱岐の会の皆様には、ますますご健勝のご活躍のこととお喜び申し上げます。

私は、現在、壱岐商業高等学校同窓会福岡支部の支部長としておりますが、福岡壱岐の会の会員でもあります。

先ずは、日頃から福岡壱岐の会の皆様には同窓会活動にご支援ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年は、東日本大震災やタイの大洪水など大きな自然災害が続きましたが、原発事故

対策など市民生活の安定化のための諸施策への取組みが迅速に進められています。我が岳の社会会員も、市民生活に直結したいろんな分野・職場において、市政発展の中軸として活躍しているところで

す。

これからも、皆様の応援を

や欧州債務問題の影響により、本年も、電力不足や不安定な経済状態は当分避けられないのではないかと考えられます。

国連人口基金の試算によると、平成23年10月31日に世界の人口が70億人に達したと国連が発表しました。しかし、平成22年10月の国勢調査によると、日本人の人口は1億2535万8854人と5年前から35万人減少しております。

このようなことから、今後の日本経済には厳しいものがあると思われ、私たちがは、その状況を認識して、最善の努力をしていくことが重要であると思われ。

さて、母校である長崎県立壱岐商業高等学校の概要を申し上げますと、平成21年に創立60周年を迎えました。壱岐商業高校の沿革は、昭和24年

宜しくお願致しますとともに、福岡壱岐の会のますますのご発展を祈念致します。



5月に同校の前身である壱岐高校勝本分校が開校しました。以降、昭和31年4月長崎県立勝本高校、同年7月長崎県立壱岐北高校と校名を変更しながら、昭和34年に壱岐商業高校として再出発しました。商業高校としても半世紀を過ぎております。

校章も壱岐商業高校発足と同時に制定されました。「高」の文字を壱岐島が雪形をしているところから雪の結晶で囲み、それをペンでアレンジして「勉学と純白」を象徴しています。上部の両翼は「平和」を尊び、社会への「雄飛」を目指し、さらに壱岐商の支柱を商神蛇龍（マーキュリー）2匹をもって守護しています。同窓会活動については、

壱岐と私

福岡親善大使 竹次 紗希



私は、現在11年福岡親善大使として活動させていただいております。私の祖母が壱岐の郷ノ浦出身ということもあり、学校が長期の休みになると家族皆で旅行に行く事が楽しみの一つでした。壱岐に行くと、猿岩や左京鼻、鬼の足跡などの観光地巡りはもちろん、魚釣りをしたり、青い海で泳いで遊んでおりました。特に大島にいる親戚のおばあちゃんが作ってくれた美味しいお饅頭の味は今でも忘れることができません。

昨年「博多どんたく港まつり」から福岡親善大使として活動を始め、もうすぐ一年が経ちます。元々、生まれ育った福岡・九州の魅力を多くの人に伝え、もっと活気に満ちた街にしたいという思いが強く応募しました。その結果、見事合格し、日本各地または海外へ行き、福岡・九州の魅力をPRし、観光誘致を行っております。

今までの活動の中で特に印象深く残っているのは、昨年8月に九州から元気を届ける為に、宮城県仙台市で行われた「仙台七夕まつり」に参加させていただいたことです。震災により大変な思いをされたにも関わらず、私達を温かく笑顔で迎えてくださり、今後も日本国民一体となって、1日も早い復興を目指して、支えていかななくてはならないと感じました。

この1年間の様々な経験や多くの人々との出逢いは、私にとつて大変貴重な財産となりました。このような素晴らしい機会を得ることができたのも、周りの方々や家族の支えがあったからだと思うので、これからも「感謝」の気持ち

福岡支部は昭和40年発足以来、年1回の総会を中心に活動しております。支部役員会等で総会への会員の参加を如何に増やしていくかをテーマに議論し、学年幹事の皆さんへの働きかけや、若手の発掘に努めております。

当総会が47回も続いているのは、会員及び本支部の支援はもとより、歴代の支部長をはじめ役員の方々等のご協力があったことだと思っております。

本年2月4日に、同窓会本支部の第53回定期総会が壱岐・郷ノ浦のホテルステラコート大安閣で開催され、88名の参加があり、盛会でした。

本年の第48回支部総会につきましては、例年通り7月の第1日曜日とされていますが、皆さんが参加し易い場所、内

容等を検討しているところです。

今後とも、壱岐商高同窓会福岡支部へのご理解とご協力をお願いしてまいります。

福岡支部総会の日程
7月1日(日)正午(受付11時)
会場・中華料理八仙閣
懐しい恩師、クラスメイトにも会えます。学校の様子も知ることが出来ます。ぜひ出席をお待ちしています。

御膳屋

- 博多御膳屋 福岡市博多区博多駅東2-5-19 サンライフ第3ビル1F
〒812-0013 TEL 092-412-4488
- 天神御膳屋 福岡市中央区天神1丁目11-17 福岡ビル地下1階
〒810-0001 TEL 092-738-8848
- 御膳屋菴離 福岡市博多区下川端町2番1号 博多西銀再開発ビル地下2F
〒812-0027 TEL 092-281-1388
- 御膳屋奥離 福岡市中央区天神2丁目11-3 ソリアステージビル6F 西鉄福岡駅上
〒810-0001 TEL 092-738-1858
- 炙り串魚皿 福岡市中央区大名2丁目2-52 2001MTビル1F
〒810-0041 TEL 092-718-8510

お陰様で第1号発行 島の新たな新聞・壱岐新報

代表 武田嘉人



福岡壱岐の会の皆様をはじめ、各地で活躍

壱岐出身者の皆様からのご支援を頂戴しながら、58年間にわたり発行してきた壱岐日報は、3月を以て廃刊となりました。

その壱岐日報に勤めて25年間、福岡壱岐の会の皆様にはご愛読いただいた上に、多大なるお力添えをいただき誠にありがとうございました。この場をお借りして心よりお礼申し上げます。

壱岐日報の廃刊を受け、編集長として皆様のふる里、壱岐の島から様々な便りを届けさせていたがたいといた私、武田嘉人が、新たな島の新聞・壱岐新報を創刊、壱岐市内外、多くの皆様からの期待と激励に力を得て、第1号を4月13日に発行することができました。これもひとえに、福岡壱岐の会の皆様はもちろ

ん、応援しご購入して下さる皆様のお陰と心より感謝しております。

さて、壱岐新報は、その前身となる壱岐日報の精神を受け継ぎ、壱岐市民、壱岐出身者ら皆様の新聞として、壱岐の島の発展と文化の振興に微力ながらも役立てるよう、ニュースを決して偏向することなく、できる限りあるままにお伝えすること。

壱岐市民をはじめ、読者の皆様の毎日の生活、心情に添うような、また、明るくホッと心安らぐような紙面づくりを心がけ、次代の壱岐の島を担う若者たち、壱岐の島のこれからを考える多くの皆様の声を真摯に受け止め、紙面づくりに活

お申し込みや問い合わせなど、詳しくは、壱岐新報社
〒811-5136 郷ノ浦町片原触247-7
電話/ F A X : 0920-47-3196
Eメール ikispou@oboe.ocn.ne.jp

福岡壱岐の会 第42回総会

かしていきたくないと考えています。皆様からの様々な声・お便りをお待ちしています。皆様と共にづくり、歩む、

ふる里・壱岐の島の新聞です。ご指導、ご協力、ご購入のほど、よろしくお願いいたします。

第42回総会は平成23年6月12日に八幡閣で開催された。生憎の雨にもかかわらず210名(内来賓58名)と過去最高の参加者で、会場が手狭に感じられる程の大盛会となり、壱州弁が飛び交い、わいわいがやがやと楽しい会となった。最初に3月の東日本大震災で犠牲になられた方への黙祷をする。義援金も120,504円となり、西日本新聞社経由で献金した。

と、将来の復興の青写真を示すことではないだろうか。そのためには現在の混乱した政治のあり方を変えて欲しい。又、豊島令隆氏が壱岐市の政策顧問に就任されたので、豊島さんを通じて壱岐市への建設的な提言をしたい等だった。白川市長のご挨拶は一支国博物館は5月末で16万人達成。壱岐市は玄海原発の30KM圏内にいるので、国や九電と打ち合わせ防災対策を纏める。東日本の被災地の応援に職員を派遣。ボランティアバスも出した。46億円かけたファイバー網が完成し、9局のテレビが視聴でき、壱岐ビジョンでは壱岐独自の情報を放送。4中学への統合は早くも子供達も新体制に慣れた。4月28日より壱岐市福岡事務所(1K11K1 情報プラザ)がオープンしたので活用して欲しい。5月19、20日に壱岐

で九州市長会を開催。118市長の中で107市長が出席、ご夫人や秘書等約1,000名来島した。渡邊福岡市副市長からは岳の辻会の活躍ぶり、博多どんたくのお礼。平成17年から壱岐市より福岡市へ職員を継続して派遣してもらっている。今後壱岐市との関係を緊密にしたい。被災地には第5次応援隊として仮設住宅建設隊を派遣中。高島市長の方針として、福岡市はアジアのリーダーとしての役割を推進し、発展するアジアの力を取り込んで福岡市の発展に繋げたい等のご挨拶があった。山本剛正衆議院議員からは海がきれい、魚介類がおいしい、古代のロマンがある、この3点をどう結びつけて壱岐の魅力発信するかが課題。大震災の被害は想像に絶する。今後、国は何をすべきかを考えて行動するとの所信表明があった。山本啓介長崎県議会議員のご挨拶は、当選お礼。信頼される県議となりたい。平成25年3月で離島振興法が切れるので、白川市長と一緒に対応に取り組む。新しい振興法は全国一律ではなく、島ごとに

福岡壱岐の会「懇話会」 お気軽にご参加を・・・

わいわいガヤガヤ

壱岐の会で総会、賀詞交歓会に次ぐ出席者数が多い行事が懇話会です。懇話会は例年新年度の初めに行っています。平成23年度は3月11日の東北震災のため、世間が宴会等の自粛ムードになり、1回目は8月2日東洋ホテルで行いましたところ、37名の方に出席していただきました。今回も初参加の方が数名居て、自己紹介の中で壱岐の自慢、知人に壱岐の観光を勧める等、嬉しい話を聞くことができました。2回目は11月2日忘年会を兼ねての案内状を出したところ、予定の出席者数を大幅に超えたため急遽会場を変更しホテルレオパレス博多で行いました。出席者57名嬉しい悲鳴。会には、職場、趣味の会ほかいろんな集会がありますが、懇話会は同郷の集まりと言うことで壱岐焼酎を飲みながら仕事の相談・情報交換の場になればと思っ

又、今年は東北震災の影響で絆がクローズアップされました。私たち壱岐出身者も壱岐との絆を考え故郷壱岐の発展を願う次第です。3回目は3月15日ホテルレオパレス博多で行いました。毎回40〜50名の方に出席いただきました。ありがとうございました。



政策や予算をつける方針なので、壱岐市をどう位置づけるかが重要だと考える。川崎隆生西日本新聞社長のご挨拶では、父方の祖母(中井ハマ様)が郷ノ浦出身なので、何となく壱岐が気になる。松永安左エ門翁に続く人材が壱岐から出て欲しいとのお話だった。「壱岐焼酎を1杯飲めば1年、10杯飲めば10年長生きする」との山内賢明会長の名言をPRタイムでは牧山会長

(東京雪州会、長嶋会長(観光協会)、久保田市議(壱岐を元気にする会)、米倉所長(情報プラザ)、三須社長(関西プロロードバンド)の諸氏から活動状況の報告があった。シンセサイザー、フラダンス、かわせみ太鼓等のアトラクションで賑やかな懇話会パーティーの中で終演となった。



お部屋探しのことならアイネットへ！

| | |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
|  <p>HUMAN REAL ESTATE i-net</p> | 天神店 TEL 092-737-3733 |
| | 六本松店 TEL 092-731-7100 |
| | 博多駅前店 TEL 092-433-5000 |

アイネット 福岡

ウェブ検索 クリック

有限会社アイネット
代表取締役 徳田 泰寛

企画管理事業部：福岡市中央区六本松3-8-15
 六本松店：福岡市中央区六本松3-8-15
 天神店：福岡市中央区今泉1-20-22
 博多駅前店：福岡市博多区博多駅前2-5-8

総合防水・外壁ALC工事

九州創建株式会社

代表取締役 馬渡 祥二

〒812-0894 福岡市博多区諸岡 3-3-31
 TEL092-589-0039 FAX092-589-0049
 E-mail:souken@abeam.ocn.ne.jp

平成24年の新年賀詞交歓会 小坂文乃氏講演「梅屋庄吉・トク」について

恒例の賀詞交歓会がホテルレオパレス博多で開催された。

今年は小坂文乃さんの講演への期待もあり、157名(昨年120名)の参加申込があったが、壱岐からの船便が荒天のため欠航となり、最終的には150名余の参加となる。お陰で会場が手狭になり、出席者には迷惑をかけた、運営も大変だったが、盛会だった。

幡鍾会長挨拶の後、白川博一壱岐市長、中村法道長崎県知事(代読山崎直樹壱岐振興局長)、大野敏久福岡市副市長の3氏より、ご来賓として挨拶を頂いた。

小坂文乃さん(日比谷松本楼の常務取締役企画室長。梅屋庄吉の曾孫として、著書「革命をプロデュースした日本人」や、国内外での展示会講演等で孫文の辛亥革命を支援した梅屋庄吉夫妻の活躍ぶりを紹介中。)

行事の関係で短い時間だったが、パワーポイントを駆使して、分かり易い講演で好評

だった。お話の要旨を紹介する。

・ 昨10月に革命に携わった方の子孫100名が、北京大会堂に集まり、辛亥革命100周年を祝う。これで日中の歴史の暗闇に日が当たったと思う。孫文を中国では「革命の父」、台湾では「国父」と呼んでいる。

・ 梅屋庄吉は14歳で親に隠れて上海に渡航する等、進取の気性の持ち主で、アジア各地を見て回り、欧米人にいじめられている中国を助けたいとの思いを抱く。後に孫文と出会い、清朝の政治を変えるため革命が必要だと意気投合する。「君は兵を挙げたまえ。我は財を挙げて支援す」と約束し、映画で稼いだ収益を惜しみもなく拠出し、革命を財政面で支援した。(現在価値で一兆円位か)

・ 梅屋家では庄吉が海外へ出かけたまま帰らないので、反対を説得して、壱岐島北部可須村の香椎岩五郎の次女トク(明治8年生まれ)を養女とし

て迎える。トクが17歳の時で身長1メートル65センチ位と当時としては大柄だった。頭の回転が速く、気配りもよく、梅屋商店を切り盛りした。

・ 親の強い希望で、庄吉27歳、トク20歳で夫婦となる。

・ 孫文が東京に亡命中、秘書の宋慶齡に思いを寄せたが、孫文は48歳で妻子あり、慶齡は22歳で、周囲の猛反対で慶齡は上海に連れ戻される。

・ トクは孫文の憔悴から、事情を知り、手を尽くして、2人の結婚を成就させた。

・ 1925年に孫文は肝臓がんで58歳で死去する。孫文が亡くなると日中関係は悪化し、庄吉は日中平和のため奔走する。又、孫文の功績を後世に伝えるため、庄吉は全財産をつぎ込んで、孫文の銅像4体を作り、中国へ贈呈した。(文化大革命でも破壊されず、中国に現存している)

・ 蒋介石とのパイプを活かし、日中平和を実現するため、広田弘毅外相と会談するが、3回目の会談に赴く途中、庄吉は駅で倒れ、65歳で帰らぬ人となる。

・ 梅屋庄吉が大事にした言葉「富貴在心」(人の価値は財産や名声で決まるのではなく、

心の中にあり。人の価値は魂にある)が小坂文乃さんの結びの言葉でした。
・ 中国政府より感謝の意を込めて「孫文と梅屋庄吉夫妻」の銅像が長崎市へ、「梅屋トク」の胸像が壱岐市へ贈られた。

講演会の後、山内賢明会長の乾杯の発声で宴会となる。廣瀬典治壱岐高校長、出口威智郎壱岐市福岡事務所所長代理、坂元隆夫一支国博物館統括管理者、竹次沙希「福岡親善大使(ミス福岡)、武田嘉人壱岐日報社編集長、中原泰輔パアリーホテル赤坂代表取締役の皆さんに、PR

タイムで近況報告等のお話を頂いた。
大変盛り上がり終了時間を21時まで延長し、最後は市山繁壱岐市議会議長の万歳三唱でお開きとなる。



株式会社 大濠地所
【宅地建物取引業登録】福岡県知事(1)第16222号
 【金融商品取引業者登録】福岡財務支局長(金商)第73号

代表取締役 **小島 良和** Yoshikazu Kojima
 090-5382-0867 / E-mail:vi@o-jisyo.com

■本社 〒810-0062 福岡市中央区荒戸3丁目2番7号ガーデンコート大濠9F
 TEL 092-737-0555 FAX 092-737-0556
 □地行店 〒810-0064 福岡市中央区地行1丁目4番1号悠研社ビル1F
 TEL 092-737-0567 FAX 092-737-0568
 HP <http://www.o-jisyo.com>

REAL ESTATE 賃貸管理・マンション管理・売買仲介のことなら

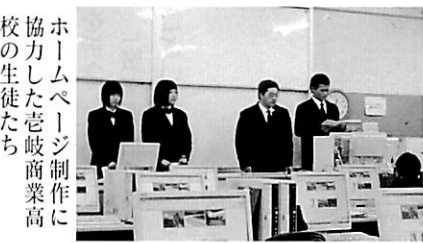
福岡壱岐の会ホームページ開設について

福岡壱岐の会 理事 加藤 武

いよいよ福岡壱岐の会もホームページを開設することになりました。会の活動をもっといろんな人に知ってもらい活性化を図る目的です。どうせホームページを作るなら若い人にお願しようという事でこれから社会に飛び立つ地元の高校生が良いのではということになり部活動に「情報メディア部」がある壱岐商業高校にお願いすることにしました。柿原校長先生、担当の吉田先生にお願いしたところ快く引き受けて下さり、驚くことに部活動ではなく実際の授業の中で取り組んでみたいと言われました。しかもこの取組み内容を「長崎県商業教育研究会研究分科会中間研究発表会」のビジネス情報分野、3年商業科情報活用コースの中で発表しますと言われたんだん話しが大きくなってきました。そこで吉田先生から一度事前に生徒たちとそのホームページ内容について概要を説明して欲しいと

依頼され10月11日(火)に商業高校の授業の中で約1時間ほど概要を説明しました。その後、生徒たちは期末試験や卒業に向けて忙しい中作成に取り組んでくれました。数名ずつ4班に別れてそれぞれの班で試作品を作って12月9日(金)に長崎県の教育委員会の方々も参加される前述の研究発表会の中でその4班の作品の発表会がありました。福岡からは福岡市役所岳の社会会長中田功さん、福岡壱岐の会からは幡鉾会長、宇野木副会長と私の4名が参加し発表を聞きました。内容的にはどの作品も立派でいかにして壱岐をPRしたら良いか生徒なりに考え抜いたところが伝わってきました。もともと私が感動したのは、学生服を着た高校生男女が何回も何回も、「福岡壱岐の会」、「会の発展」、「会員の獲得」、「壱岐の発展」という言葉を使って発表していることでした。発表会です

から当たり前のことではあります。私が私もこれまで福岡壱岐の会にかかわってきて、若者からこのような言葉を聴くのは初めてでした。その後2月上旬までに4つの班の作品が次々にアップされその中で現在アップしている第2班の作品が最終的に採用されました。しかし選考に漏れた他の作品もホームページのどこかに載せて保存したいと思っっています。現在はトップページだけでは立派なホームページが開設されていることと思います。この取り組みをきっかけとして壱岐の発展と若い人に福岡壱岐の会に関心を持ってもらえればと期待しています。また今後更に魅力あるホームページを維持していくことに努めたいと思います。今回ご協力いただいた壱岐商業高校の生徒の皆さん、柿原校長先生、吉田先生ご協力本当にありがとうございます。福岡壱岐の会の公式ホームページアドレスは次のとおりです。
www.seshuukai.com/HTML/Fuk-
uokakinokai.htm または、「福岡壱岐の会」で検索できます。採用された第2班の紹介をします。班長下條大知君、班員山川裕大君、寺田恭子さん、



ホームページ制作に協力した壱岐商業高校の生徒たち

町田里彩子さんです。4人の感想です。「突然ホームページを作ってくれと言われた時は、どうしていいか困ったけど班員のみならず先生の協力のもと作ることができました。ホームページを作る機会には減多にないからとても良い経験となりました。うまくできたかはわかりませんが皆で力を合わせて作りました。皆さんにご利用していただければ幸いです。このホームページに来ていただいた方に壱岐のことを知っていただければ嬉しいです。」

古代史ぎっしり壱岐！ 歴史魅力にめざめる

ゆつたり温泉
海の幸で満腹 たつぶり海を満喫
「壱岐で過ごす、とっておきの壱岐日記」

壱岐市観光協会 会長 長嶋 立身

お問い合わせ先 TEL 0920 - 47 - 3700
FAX 0920 - 47 - 5302
http://www.ikikankou.com

福岡壱岐高同窓会報告

平成24年4月発行

昨年6月、福岡壱岐の会総会の午前中に福岡壱岐高校同窓会総会を開催して早1年が経過しようとしています。想えば、昨年の総会はいろいな事情で久しく開催できなかったため、正に再建総会でもありました。新規に会則も制定し、豊島令隆会長以下役員も一新し、再スタートへ体制を整えることができました。今回、福岡壱岐の会のご理解を得てこの「壱岐の会だより」にスペースを頂きましたので、一年間の一部活動報告をさせていただきます。

先ず、10月、豊島会長の旭日中授章受章を記念して「啐啄(そつたく)」と会長が揮毫された石碑が第41回卒業の後輩、中原晋輔氏の協力も得て母校に贈呈されました。

ちなみに啐啄とは「鶏の卵がかえる時、殻の中で雛がつつく音を母鶏が殻を外からつつき破ること」とのことです。教師と生徒の理想の姿といわれています。母校壱岐高校の教育目標にもあるとのこと、思い出深い中庭のペリカン像

別表 学年ごとの担当役員表

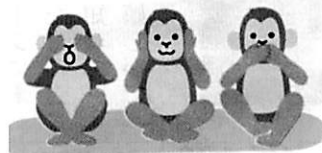
| 担当役員名 | 電話番号 | 卒業年次 (回) |
|-------|------|----------------|
| 幡鉾 賢輔 | | 6 |
| 豊島 令隆 | | 7,8 |
| 岡部 健次 | | 9 |
| 末永 浩 | | 10,43,44 |
| 大川 満治 | | 12,13,14 |
| 田中美智子 | | 11 |
| 土谷 祝男 | | 15,16,17,59,60 |
| 村川 登 | | 38,39,57,58 |
| 牟田 勝則 | | 旧中、旧高女、1~5 |
| 中野 美次 | | 18,45,46,47 |
| 加藤 健一 | | 19,20,21 |
| 平石 好人 | | 32,33,34 |
| 松尾 隆二 | | 35,36,37 |
| 榊原 浩 | | 22,48,49,50 |
| 久保 令治 | | 23,24 |
| 加藤 武 | | 25,51,52,53 |
| 村井 省三 | | 26 |
| 榊原 直利 | | 27,28,54,55,56 |
| 小川 睦古 | | 29,30,31 |
| 原田 晴行 | | 40,41,42 |

の横に設置されています。この月には新しい役員の方の第1回会合を開き、①学年ごとに連絡、調整役をお願いする「世話人」を選考する(別紙)や、②今後の同窓会活動について意見を交わしました。また、豊島会長が壱岐市の政策顧問に就任されたことも報告され、同窓会としても「できるだけ」協力していく事となりました。12月には副会長、顧問等の

幹部会議を開き、廣瀬典治壱岐高校長が3月で定年退職されることから慰労会(茶話会)を開くことを決め、明けて1月20日、福岡壱岐の会新年賀詞交歓会の直前に同じホテルで役員を中心に約20名が参加し、ささやかではありましたが有意義な茶話会(写真)を開催する事ができました。廣瀬校長先生にも約1時間「壱岐高校の思い出」を講話して頂き、あらためて母校の百周年事業を始め諸々ご尽力いただいたことが分かり、偉大な校長先生であることを出席

者一同認識したところです。先生の今後のご健勝とご多幸を祈念したいと思います。「廣瀬典治校長先生有難うございました。」

(幹事 牟田勝則)



整形外科 外科 胃腸科
リハビリテーション科 リウマチ科
通所リハビリテーション(デイケア)、居宅介護支援事業所併設

松永病院

院長 松永英裕 (勝本町出身)
名誉院長 松永英剛 (芦辺町出身)

福岡市城南区片江1-4-38 北片江バス停横
TEL 092-861-6886
FAX 092-861-6940
日本医療機能評価機構「一般病院種別A」認定

福岡壱岐の会役員名簿

Table with columns: 顧問, 氏名, 住所. Lists past presidents from 1st to 7th generation and current officers including President, Vice President, and Board Members.

Table with columns: 役職名, 氏名, 住所. Lists current officers including Board Members, Supervisors, and other roles.

平成24年度活動指針

壱岐にご縁のある人々が気軽に集まり、情報交換をしながらお互いを楽しめる会とする。また、会員のパワーでふるさと壱岐が少しでも元気付けられるよう応援したい。

- 1) 会員相互の親睦と交流のため、総会、新年賀詞交歓会、懇話会、ゴルフ会等を積極的に実施する。
2) 一支国博物館・長崎県埋蔵文化財センターを起爆剤に壱岐への観光客増への貢献を強化する。
3) 女性と若い方の会員と役員を増やす。
4) 関係団体（東京雪州会、東海壱岐の会、関西壱岐の会、福岡長崎県人会、在福佐世保人会、福岡対馬会、福岡県小値賀会、五島人会、岳の社会）との連携で壱岐市を各方面でバックアップする。

● ● 平成23年度 事業報告 ● ●

平成23年

- 4月10日 壱岐物産フェア(壱岐団地)
15日 第1回壱岐の会ゴルフ(壱岐CC)
16日 会報作成打合せ
21日 大野二三四会長出版パーティ(西鉄グランドホテル)
29日 壱岐市福岡事務所開所式
29日 55号会報と総会案内発送作業
5月3日 博多どんたく(壱岐どんたく隊応援)90名
8日 第21回東海壱岐の会総会(名古屋)
26日 第1回理事会(竹園)
6月3日 福岡長崎県人会総会(国際ホール)
4日 八仙閣打合せ
6日 第2回理事会(東洋ホテル)
11日 在福佐世保人会総会(八仙閣)
12日 壱岐高校福岡同窓会総会(八仙閣)
12日 第42回福岡壱岐の会定時総会(八仙閣)210名
19日 福岡県小値賀会総会(都ホテル)
19日 福岡対馬会総会(八仙閣)
27日 関西壱岐の会総会(大阪)
7月1日 第3回理事会(元気)

- 3日 第47回壱岐商高同窓会福岡支部総会(セントラルホテル)
8月2日 第1回懇話会(東洋ホテル)37名
9月12日 壱岐の会ホームページ打合せ
10月27日 第2回壱岐の会ゴルフ会(玄海GC)
30日 第93回東京雪州会総会(東京)
11月2日 第2回懇話会(ホテルレオパレス博多)60名
14日 第4回理事会(八仙閣)
24日 いきっ子会(西鉄創業者の松永安左エ門翁について)
12月9日 福岡壱岐の会ホームページ発表会(壱岐商高)
13日 第5回理事会(ココハッチ)

平成24年

- 1月12日 第6回理事会(ホテルレオパレス博多)
20日 平成24年新年賀詞交歓会(ホテルレオパレス博多)150名
22日 福岡対馬会新年会(平和楼)
27日 福岡長崎県人会新年会(国際ホール)
2月4日 第7回理事会(でん)
14日 第3回壱岐の会ゴルフ(芥屋GC)
3月10~11日 福岡対馬会との交流のための壱岐の島旅(15名)
15日 第3回懇話会(ホテルレオパレス博多)45名
25日 九州郵船フェリーきずな就航記念式典

壱岐と対馬の交流の旅

福岡壱岐の会会長 幡 鉾 賢 輔

天気予報等で「壱岐・対馬」と一言で表現することが多いためか、壱岐と対馬は、直ぐ近くにある島と思われることが、東京や札幌では時々ありました。肝心の私達壱岐の者は、対馬のことをどこまで理解しているのでしょうか。又、対馬出身の方は壱岐をどの程度分かって頂いているのでしょうか。

壱岐と対馬は離島として同じような悩みや問題点を抱えており、行政は行政レベルで連携して対応しているのとことです。民間同士もお互いに、隣人として力を合わせて、お互いのふるさとを更に元気になるよう応援したいと思えます。離島振興法も来年3月にはなくなるという大問題も出ています。

まず福岡周辺に在住している壱岐と対馬の出身者が、もっと協力して諸問題に対応したいと考え、福岡対馬会と福岡壱岐の会で交流を深めるためには何をすべきか相談しました。その第一歩として、

相手の島のことをもっと知る必要があるので、相互訪問して実体を肌で感じようと、壱岐と対馬の旅行を企画しました。私事になりますが、父がかつて対馬に勤務していたこともあり、是非行つてみたいと長年の夢でした。隣の島で、少し足を延ばせば何時でも行けると思いながら、一度も訪れたことがありません。福岡対馬会の会長さんも対馬に行く度に壱岐に寄港するが、上陸したことがないとの話です。同じ様に相手の島に行ったことがない人が案外多いのではないのでしょうか。

福岡対馬会のメンバー5名を含め、総勢15名で、3月10日と1泊2日の「壱岐の島旅」へ出かけました。天候にも恵まれ、船の揺れも少なく快適な旅でした。上陸すると壱岐市の幹部と壱岐ビジョンの出迎えがあり、壱岐ビジョンは午前中同行取材し、後で壱岐でテレビ放映されたとのこと。

2日間ともバスで島内観光

を満喫しました。ガイドさんの説明も大変上手で、初めて壱岐にみえた方も、壱岐出身でも各地の観光スポットを見るのが初めての方も、満足頂いたようです。最初に岳の辻展望台から壱岐全体を見てから各地を回りました。猿岩では自然の造形の素晴らしさと、春を告げる鶯の鳴き声に感激。月読神社、男岳神社石猿群、風土記の丘、古墳、壱岐神社、左京鼻、はらほげ地蔵、イルカパーク、勝本の朝市等を見物しました。一支国博物館で白川壱岐市長の出迎えとご挨拶を頂きました(市長のブログに記事あり)。想像以上に立派な博物館で、展示品の内

容、展示方法(手で触って土器の感触を確かめることが出来るのは、世界の博物館でも珍しいのでは)とも好評でした。松永安左エ門記念館では見学後、人生観が変わったという方もいるほど、感動をもらいました。壱岐が歴史の島、神々が宿る島ということを確認して頂いた旅でした。



対馬山中に棲息するツシマヤマネコ

天の川酒造株式会社

麦焼酎のふるさと 壱岐の島

天の川

〒811-5117
長崎県壱岐市郷ノ浦町田中触 808
TEL 0920-47-0108 FAX 0920-47-3957
<http://www.amanokawashuzo.com/>



自然のなかで自然にかえる、壱岐を感じながら・・・。

代表取締役社長 **高尾 充**
TAKAO Mitsugu



政府登録 ホテルステラコート太安閣
〒811-5133 長崎県壱岐市郷ノ浦町本村触760-1
☎0120-182-111 FAX.09204-7-3940
福岡営業所/〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目2-14F FAX.092-751-2347
■E-Mail infor@taiankaku.net ■URL <http://www.taiankaku.net>

壱岐 TEL 09204-7-3737 福岡 TEL 092-732-8636

蔵では会長直々に「壱岐は麦焼酎発祥の地」の説明があり、全員にお土産まで頂き大喜び。昼食、夕食とも魚料理が中心で、壱岐の魚と焼酎は美味しさと大評判。たっぷりお土産を抱えて、夕方の船で全員無事帰福しました。

1ヵ月後の4月7、8日と対馬を訪問でした。福岡壱岐の会からは10名参加で、総勢50数名の大部隊。福岡対馬会手作りの旅行で、お世話頂いた対馬会の幹部の皆様ご苦労様でした。

午前0時10分発のフェリーで出航、波に揺られながらの4時間半の船旅は少々参りましたが、憧れの対馬を見て、大感激、疲れも吹っ飛ば。海から直接山がそそり立ち、面積は壱岐の約5倍ですが、砂浜も田畑も少なく、隣の島でありながら、壱岐とは全く違う地形とは自然の造形は不思議です。

韓国人旅行者が多く、1日3便(3社の高速船)対馬と釜山の間を1時間で結び、年間10万人が来島し、30億円の経済効果がある由。韓国に乗っ取られるのではとの説もあるようですが、昔の対馬の人は買い物や映画等は釜山に

出かけていた由。対馬と釜山とは歴史的にも長年の交流があり、お互いに助け合った仲で、若干マナーや風習の違いもあるが、今後も仲良くやっていきたいと割り切っているようです。

壱岐との地形以外の大きな違いは、宗家が鎌倉時代中期から幕末までおよそ600年間にわたって、国境の島対馬を統治したこと。厳原の中心地には朝鮮通信使(計12回)が通った道の石塀が現存し、宗家の菩提寺(万松院)には歴代の徳川家の位牌と宗家の墓、素晴らしい庭園、対馬歴史資料館等があり、2日目に案内して頂いた。壱岐にはない羨ましい観光スポット。

初日はバス2台で観光、ガイドは対馬観光物産協会所属で、対馬を思う熱情と説得力のある熱弁には敬服。2日目の宗家ゆかりの地を案内してくれた方はボランティアで、自分でも本を出すほどの歴史に詳しく、しかも壱岐出身者とは奇遇にびっくり。案内役の充実が観光の基本と実感した。

バスで上坂公園、小茂田神社(元寇の役古戦場)、内山峠展望所、お船江跡(対馬藩の船だまり)、浅茅湾周遊(ク

ルーピング)、和多都美神社、烏帽子岳展望所(浅茅湾の全景が見え素晴らしい)、酒蔵見学等するが、広いため下の方を中心に対馬全体の1/3位しか見物できなかった。どこに行っても桜が満開、和蜂の巣箱も沢山見られた。来年は上対馬を主体に見物する旅を企画して欲しいと、福岡対馬会にお願いしています。

夜の懇親会では大浦副市長、坂本県議、松尾振興局長、庄野観光物産協会長他多数の幹部が出席され、大歓迎を受けた。壱岐は弥生時代を中心に古代の歴史があり、対馬は鎌倉から徳川時代の歴史があるので、両者ががもっと緊密にタイアップして、両島を同時に見てもらうよう、観光客の誘致に知恵を出し合った方が良いのではないだろうか。

又、JR九州高速船が運営している、対馬と釜山の航路を壱岐まで延長して、壱岐



も韓国からの観光客を受け入れることを考えては如何でしょうか。福岡壱岐の会としては福岡対馬会との交流を、今後更に活発にしたいと思っています。会員の皆様のご支援、ご指導をよろしく願います。

写真ツシマヤマネコは、福岡対馬会だよりより転載しました。

歴史を譲り豊かな郷土を創る。



株式会社 壱松組
代表取締役 末永 勝也
本社 811-5743
長崎県壱岐市芦辺町住吉前触 777
TEL0920-45-1091 FAX0920-45-0724

株式会社 壱松組 佐世保支店
取締役支店長 杉山 英美
859-6311
長崎県佐世保市吉井町橋川内 597-2
TEL0956-64-4288 FAX0956-64-4289



お葬儀に形はありません
より良いお別れの中で今を考える
「心の癒し」となるお葬儀を



祭儀会館 鳳雲堂

全日本葬祭業協同組合連合会加盟
厚生労働省認定一級葬祭ディレクター所属

式場: 〒811-5113長崎県壱岐市郷ノ浦町牛方触60番地
TEL 0920-48-0797 FAX 0920-48-0800
本社: 〒811-5133長崎県壱岐市郷ノ浦町本村触740番地
TEL 0920-47-0770 FAX 0920-47-1070

CREATE ■ ネクタイ&シャツ
あしながおじさん®

株式会社 クリエイト SINCE 1960

代表取締役 **豊坂 貞一** (勝本東触出身)

博多駅デイトス店 TEL 092-441-0907
 リサ・マリ天神地下街店 TEL 092-732-7676
 本部 福岡市博多区博多駅東3丁目11番10号
 IB博多203号

TEL 092-451-2328
 FAX 092-451-2329
 H P <http://www.ashinagaojisan.com/>

みなさまのふる里 **壱岐の嶋** をご紹介ください。

**貸切バスで
定期観光バスで
ご案内いたします。**

(定期観光バスは、3月第3土曜日～11月30日まで毎日運行)

SINCE 1920 (大正9年創業)
壱岐交通株式会社
 〒811-5132 壱岐市郷ノ浦町東触 575-2
 TEL0920-47-1255 FAX0920-47-5590
<http://www12.ocn.ne.jp/~ikibus/>

**乗合バス
1日乗り放題!!
フリーパス券発売中!!**
 大人1,000円、こども500円
(1日限り有効、こどもは12歳以下)

博多駅新幹線口より歩いて
2分、ビジネス観光へゆとりの一日!

○全室シモンズベッド採用
 ○全室高速インターネット接続無料

TOYO HOTEL
東洋ホテル
 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1丁目9-36
 FAX 092-474-0591

お問合わせ
ご予約は **092-474-1121**
<http://www.toyohotel-fuk.co.jp>

博多からアクセス
できます

福岡県知事許可(般-21)第99806号
 石材製品の設計・製作施工

安藤 石村 店

代表取締役 **安藤 充章**

本社 〒818-0134 太宰府市大佐野五丁目2番1号
 TEL・FAX (092)923-4029 番
 携帯 090-1192-4113 番

福岡壱岐の会への入会のご案内

皆さんは壱岐で生まれ、育ち、成人されたあと、学生、社会人としてふる里を離れ、全国へ旅立ち、あちこちで活躍されています。各地方に生活する人たちが親睦を図るために集う会が壱岐の会で、関東、中部、関西、福岡などにあります。福岡壱岐の会も発足43年目を迎え、さらに会員を増すため懇話会やゴルフ、ボウリング等を開き、会の輪を拡げています。

この会は、壱岐にゆかりのある方ならば、どなたでも入会できます。入会費は無料ですが、年会費(2,000円)の納入をお願いします。入会されますと会員として登録され、各種ご案内や会報が送付されます。すべて年会費ですみます。入会ご希望の方は、事務局まで下記入会申込書に記入のうえご送付くださるようお願いいたします。

お申込み、お問合せ先 福岡壱岐の会事務局

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1-3-12-307

事務局長 **村井 省三** (副会長)

TEL/FAX:092-847-2774

会費の納入のお願い
 皆様には、日頃から本会へのご協力、ご支援を深謝いたします。
 ご承知のとおり、本会の運営経費はこの趣旨にご賛同いただいている皆様方の年会費でまかなわれております。昨今の経済環境の厳しいなか、恐縮に存じますが、趣旨をご理解のうえ、年会費2,000円の納付を頂きますようお願いいたします。
 なお、お支払いにあたっては、同封の振込用紙をご利用ください。(会計)

入会申込書

| | | | |
|------|-----|-----------------|------|
| 住所 | 〒 | | |
| 氏名 | | 性別 | 出身町名 |
| 電話番号 | 自宅 | 勤務先 又は 屋号 | |
| | 勤務先 | | |

確かな技術力で豊かな未来を



株式会社 倉元建設

代表取締役

倉元 勉 Tsutomu Kuramoto



◇本店 〒850-0001 長崎市西山4-486-4 電話.095-895-8102 FAX.095-895-8103
◇壱岐支店 〒811-5546 壱岐市勝本町本宮仲艘199 電話.0920-43-0268 FAX.0920-43-0905

住宅・ビル・清掃・メンテナンス

株式会社 エコステップ

代表取締役

ES 前田 道孝

ECO STEP

〒812-0014 福岡市博多区比恵町1番18号 東カン第二ビル210号 TEL 092-433-0155 FAX 092-433-0192 E-mail:maeda@ecostep.jp

Refresh Alpha

住宅・ビル・清掃・管理

代表取締役

園田 浩司

リフレッシュ・アルファー株式会社
レオパレス21指定業者

本 社: 812-0006 福岡市博多区上牟田1丁目28番25号 TEL 092-436-7711 FAX 092-436-7755
営業所: 807-0072 北九州市八幡西区上上津役1-19-12 TEL 093-611-1810 FAX 092-611-1808
docomo 090-3196-9241 mail:sonoda@you-ci.jp



株式会社 新日本テクノサービス

太陽光・オール電化・電気工事・施工してます

代表取締役

松尾 享

〒812-0897 福岡県福岡市博多区半道橋1丁目12番11号オフィスパレア半道橋1B-2号 TEL:092-477-7330 FAX:092-477-7331 HP:090-4587-7340



心と技術で、未来を明るく。

株式会社 ダイナル

代表取締役

安永 昂弘 Yasunaga Takahiro

本 社 〒818-0138 福岡県太宰府市吉松2丁目1-1 TEL(092)986-2229 FAX(092)986-2270 IP電話(050)6621-6209 携帯(090)5084-1186 E-mail:info@dainai.com http://dainai.com

建築・防水工事

馬渡シーリング工業

代 表 馬 渡 豊 次

〒812-0851 福岡市博多区青木1丁目17-1-605 TEL・FAX 092-629-6822 携 帯 090-3738-5548

壱岐に貢献できる企業を目指します。

総合建設業

株式会社 長 建



代表取締役

長岡 紀彦

〒812-0014 福岡市博多区比恵町1番18号 東カン第二ビル210号 TEL 092-433-0191 FAX 092-433-0192 E-mail:nagaoka@choken21.com



住宅・ビル・リニューアル

有限会社 田川 建 装

福岡県知事許可(一般-21)第99241号

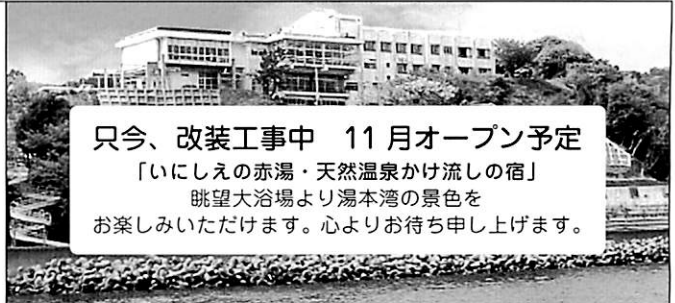
代表取締役 田川 和 則

〒811-1122 福岡市早良区早良 4丁目28-10 TEL代(092)804-6368 FAX(092)804-7366 Handy 090-1512-1193 E-mail:tagawakensou@air.ocn.ne.jp

江田歯科医院

院長 江田和夫

〒811-5214
長崎県壱岐市石田町印通寺327-2
TEL・FAX 0920-44-5788



只今、改装工事中 11月オープン予定
「いにしへの赤湯・天然温泉かけ流しの宿」
眺望大浴場より湯本湾の景色を
お楽しみいただけます。心よりお待ち申し上げます。

国民宿舎 壱岐島荘

<http://ikijimaso.kankai.net/>
長崎県壱岐市勝本町湯の本温泉
TEL0920-43-0124 FAX0920-43-0125

タクシー配車センター (玄海・文化・勝本)

長崎県壱岐市勝本町立石東触 94-1
TEL0920-43-0880 TEL0920-43-0577



玄海交通 (貸切バス)

長崎県壱岐市石田町筒城東触 1730
TEL0920-44-5826 TEL0920-44-8268

新築・増改築・店舗・設計・施工

深田ホーム

代表 深田 義治
(一級建築施工管理技士)

〒812-0051 福岡市東区箱崎ふ頭4丁目10-7
TEL・FAX 092-632-5208
携帯 090-7923-9325

皆様の笑顔でいっぱいになりますよう
ご愛顧のほどよろしくお願ひします。



Member's
ハイハイ 坂口 理英子

〒810-0801 福岡市博多区中洲3-1-2
新川丈ビル1階 TEL 092-262-7740
携帯 090-6890-6311

石山敏郎税理士事務所

税理士 石山 敏郎
(勝本町出身)

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-19-17
トーカン博多第5キャステール502号
TEL:092-402-5911
FAX:092-402-5912
E-mail:ishiyama@cosmos.ocn.ne.jp

政治経済・事件記事はもろるんのこと
地元のスポーツ・身近な壱岐の情報を
ポジティブな紙面にてご提供致します。

壱岐新聞

壱岐島地域新聞

平成24年4月より
毎週金曜日
発行



ご購入はこちら

地域密着型共通ポイントカード

壱岐くるポイントカード

「元気になる」「人くる」「幸せくる」をキーワードに、壱岐を
元気にする地域活性化プロジェクト『壱岐くる』。
そんなプロジェクトの1つが壱岐くるポイントカードです。

壱岐の加盟店で無料発行中!!

- 壱岐島内の加盟店 54店舗 共通で使えます。
- 全国約8000店のクラブネッツ加盟店でも使えます。

お問合せ 株式会社アットマーク壱岐新聞事業部
壱岐市郷ノ浦町東触942-1
info@ikishinbun.jp ☎ 0920-48-1860 FAX 0920-48-1265

壱岐を元気にする地域活性化プロジェクト『壱岐くる』
詳しくは、『壱岐くる』の
ポータルサイトをチェック!! <http://iki-guide.com/>

三 オランダフーズ株式会社
袋氷製造販売・冷食冷菓業務用卸販売

“自然あふれる一支国の水”
昔馴染みのサラサラ氷
いつでもどこでも楽しめます。

(本社) 長崎県壱岐市郷ノ浦町片原舩1551番地
TEL 0920-47-0239 FAX 0920-47-4648
代表取締役 平川 進

おみやげの店

地元で取れた雲丹を一本一本手詰しています。
一汐粒雲丹(壱岐産100%)、わかめ、ひじき、アオサ、
煮干等取り揃えています。地方発送受けます。

有限会社 吉田商店

代表取締役 吉田 寛



〒811-5135

長崎県壱岐市郷ノ浦町郷ノ浦174番地

TEL:0920-47-0020 FAX:0920-47-0030



**ホテルレオパレス
博多**

博多駅筑紫口に新感覚のホテルが誕生！！

館内にはイタリアン・和食のレストランもございます
博多にお越しの際は、是非お立ち寄り下さいませ

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東2-5-33

TEL 092-482-1212 FAX 092-482-1289

株式会社レオパレス21 代表取締役社長 深山 英世



壱岐市立 一支国博物館

壱岐市芦辺町深江鶴亀舩515番地1
TEL 0920-45-2731
<http://www.iki-haku.jp>

平成24年度企画展スケジュール

弥生集落 三大遺跡展

4月20日～6月24日
国指定特別史跡の登呂、吉野ヶ里、原の辻の
各遺跡の特徴を比較展示し、弥生時代の全体像を
イメージしてもらい、合せて原の辻遺跡の重要性が
再認識できる企画展です。

私の八月十五日展

7月13日～8月5日
悲惨な戦争が終わり平和な日本に生まれ変わった
昭和二十年八月十五日、漫画家たちはどこで何を
考え、何をしていたか、その記録を漫画で表現した
ものを一堂に展示します。戦争や平和について、
あらためて考えていただける巡回展です。

弥生のファッション SHOW

8月10日～9月24日
王、巫女、渡来人の使節団など、弥生時代の
再現衣装を展示します。

しまごと芸術祭

10月5日～11月24日
壱岐市民と博物館が共に創り上げる企画展。
美術展や音楽イベントなどを開催します。

古代の「顔」展

12月14日～平成25年3月9日
古代における「顔」に関する資料を展示。
古代人が現代に残したメッセージとは…。

2012年
4月より
新創刊!

壱岐新報

長年、島の皆さんに親しまれてきた
歴史ある新聞「壱岐日報」が、
い き し ん ぽ う

「壱岐新報」として 生まれ変わりました!

ご購読のお申込みをお待ちいたしております。

発行所 壱岐新報社

壱岐市郷ノ浦町片原触 247-7

TEL&FAX 0920-47-3196

E-mail ikisinpou@oboe.ocn.ne.jp

出会いを大切に

AKAGI
赤木酒店

代表 赤木 富 廣

(営) 〒815-0032 福岡市南区塩原4丁目13番21号

TEL (092) 551-3636

FAX (092) 561-0077

(事) 〒815-0032 福岡市南区塩原4丁目11番18号

TEL (092) 551-1700

FAX (092) 551-1701

(夜) (092) 551-0077

携帯 (090) 8665-3670

日本の優れた建設機械を世界中に輸出版売しております

だいゆう

株式会社 大有

代表取締役 渡野 安春 (勝本町出身)

本 社 〒812-0021

福岡県福岡市博多区築港本町6番26-302

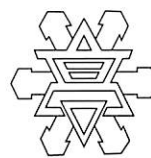
TEL 092-263-7250 FAX 092-262-4798

レンタック(株) 〒618-270

韓国釜山市江西区松亭洞1558-1

TEL 051-831-1343 FAX 051-831-2177

長崎県立壱岐高等学校・本校同窓会



校 長 野中 光治

同窓会長 江田 和夫

事務長 岡田 高明

会事務局長 大久保 善博

書記 日高 正勝

〒811-5136 長崎県壱岐市郷ノ浦町片原触88

電話 事務室・FAX(0920)47-0082

職員室 (0920)47-0081

ホームページ <http://www.iki-high.jp>

長崎県壱岐の島、癒しとくつろぎの宿

かねや別館



長崎県壱岐市芦辺町諸吉大石 472-12

TEL 0920-45-0350 FAX 0920-45-3551

ホームページ <http://www.iki-kaneya.com>

九州国際総合事務所

法律相談・登記・債務整理・調査測量
成年後見・ホームロイヤル契約・介護情報の提供

司法・行政書士 久保 令治(郷ノ浦町出身)

司法書士 金光 香陽子

土地家屋調査士 久保 君之

社会保険労務士 板 東 正 樹

福岡市中央区舞鶴三丁目8番10-105号

TEL : 092-733-6334 / FAX : 092-733-9450

川 添 石 油 株 式 会 社

代表取締役社長 川 添 英 樹

本 社 壱岐市芦辺町瀬戸浦55

TEL 0920-45-2003 FAX 0920-45-2168

本 店 福岡市博多区空港前3丁目3-40

TEL 092-622-0686 FAX 092-622-8866

二日市給油所 TEL 924-2557

郷ノ浦給油所 TEL 0920-48-0201

空港給油所 TEL 622-6538

ホームガスセンター TEL 0920-47-0623

堅粕給油所 TEL 473-7786

営 業 部 TEL 622-0713

セルフ野方給油所 TEL 811-8805

石 化 事 業 部 TEL 504-4681

瀬戸浦給油所 TEL 0920-45-2115

車販、カーリース課 TEL 622-5908

水事業部アクアショップ・カワソエ
ダイヤル 0120-328-471

おかげさまで34周年
歌い放題、飲み放題 3,000円の店

スナック ロッキー

ママ 山田 ツヤ子
郷ノ浦町渡良出身

〒810-0801
福岡市博多区中洲2-1-11 プレイスポット新橋ビル5F
TEL: 092-281-7960 携帯:090-3321-6969
<http://homepage2.nifty.com/amc/rocky/>

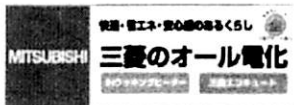
オール電化のことなら



株式会社
新日本エナジー

代表取締役 松尾 洋臣
Hiroomi Matsuo

三菱電機住環境システムズ㈱取扱店



〒812-0016
福岡県福岡市博多区博多駅南2丁目3-12
TEL:092-433-8662 FAX:092-433-8661
HP:090-8919-6296
E-mail:k.ecorogy.ocn.ne.jp
☎0120-886-167

壱岐の島から全国へ。
うに専門店がふるさとの味を直送いたします。

旬の食料をまごころ込めて贈ります。

商品のお問い合わせはあまごころ本舗の通信販売まで

フリーダイヤル **0120-01-5283**

オーイ うに 屋さん

■携帯電話からのご注文 **0920-47-5252**

■受付時間/8:00~18:00(日曜定休)

無料カタログ進呈します!

長崎・壱岐の島 **ふ、ふと特便**
<http://www.tokubin-web.jp/>

海産物製造・卸・直売・レストラン・観光

あまごころ本舗株式会社
<http://www.amagokoro.com>
代表取締役社長 村田紀富美

TEL:0920-47-4580 FAX:0920-47-3933
〒811-5132 長崎県壱岐市郷ノ浦町東触597

安心・安全・快適な放送、通信サービスの提供を通じて、地域社会に貢献いたします

壱岐市ケーブルテレビ

～ 地域に愛されるメディアを目指して～

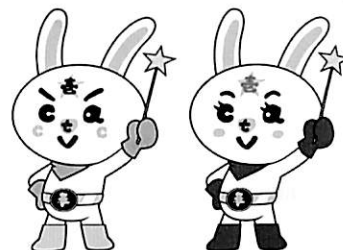
<http://www.iki-vision.com>

- 光テレビ** キレイな映像で13のチャンネル数！自主放送は、壱岐独自の番組も増え内容充実！
- 光ネット** 高速・快適・便利なインターネット、離島での生活に、もうなくてはならない必需品！
- 光電話** 加入者が増えれば増えるほど、壱岐の島での無料通話仲間の輪がどんどん広がる！
- コミュニティFM** 壱岐の情報発信源！毎日新しい情報を皆さんへ！そして皆さんからは楽しい情報を！

広告・運営に関するお問合せ先

壱岐ビジョン株式会社 **ikivision**

〒811-5114 壱岐市郷ノ浦町柳田触316-11
Tel: 0920-47-1827 <年末年始を除く月～金 10:00～19:00>



FUKAMI
FUKAMI PRODUCTION CO.,LTD

代表取締役社長
深見 一俊

KAZUTOSHI FUKAMI

株式会社フカミ

〒810-0011
福岡市中央区高砂1-22-28
TEL(092)522-6234
FAX(092)522-6241
HP 090-7531-6201
URL <http://www.fukami-pro.com/>
E-mail info@fukami-pro.com

イベント企画・製作
セレモニー・パーティ企画・演出
各種タレント派遣
ブライダルプロモーション
CD・企画・制作

米焼酎
耶馬美人(特約店)

ホットハートなおつきあい。



株式
会社 **浜崎酒店**

福岡市早良区高取1丁目1-5
TEL (092) 821-4718
FAX (092) 851-9952

島の活性化と環境保全を目指して!

壱岐島活性化集団

『チーム防人』

壱岐の自然と歴史を愛し、守り、次の世代に
引き継いでゆく為の活動を続けています

代表 中山忠治



〒811-5151
壱岐市郷ノ浦町渡良浦 1384-1
Tel&Fax 0920-47-1798
Eメール takenotuji@coda.ocn.ne.jp

1年に1度はグルメの島へ

旅のオアシス



壱岐へのご旅行は
おまかせ下さい。
日本全国から壱岐への
ご旅行の企画を
お手伝い致します。

OASIS ツアークリエイション **オアシス**

住所・福岡市博多区中洲5-6-24 第6ガーデンビル5F
TEL・092-282-5571 FAX・092-282-5572
HP・<http://www.tour-oasis.com/>



品川産婦人科医院

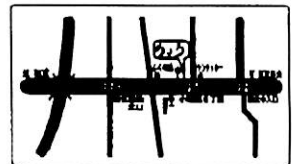
院長 **品川 裕利** (勝本町出身)

〒808-0103
北九州市若松区二島1丁目1-33
TEL 093-791-3841

居魚屋 りょう

店長 **中嶋 正剛**

〒814-0032
福岡市早良区小田部5-21-6
TEL 092-821-1947
携帯 090-3732-5602



朝4時まで営業

壱岐⇄博多 対馬⇄博多 貨物・旅客・車両
福岡市営渡船客船サービス



博多海陸運送株式会社

〒812-0021 福岡市博多区築港本町13番3号
TEL 092 (281) 6636(代) FAX 092 (281) 6690
<http://www.hakatakairiku.jp>

対馬支店 〒817-0016 長崎県対馬市厳原町東里341-42
TEL 0920-52-0793 FAX 0920-52-5006
比田勝営業所 〒817-1701 長崎県対馬市上対馬町比田勝956-7
TEL 0920-86-2440 FAX 0920-86-4260

祝 福岡壱岐の会第43回総会



長崎県壱岐市芦辺町諸吉二亦触二六六四一
株式会社 壱岐の華

代表取締役 長田 浩義
福岡支店長 長田 耕三

歴史推理小説

邪馬台国 おかげ様で好評3版
五文字の謎 角田 彰男著

—壱岐は邪馬台国発祥の島だった—

各界著名人推薦

- 森 浩一 先生(同志社大学名誉教授・考古学者)
- 古田 武彦 先生(元昭和薬科大学教授・歴史学者)
- 奥野 正男 先生(元宮崎公立大学教授・考古学者)
- 長岡 秀星 先生(世界的イラストレーター)
- 五島 高資 先生(俳人・自治医科大学医学博士)

毎日・読売・長崎新聞・壱岐島内紙等で紹介 報道

移動教室出版局 1890円 電03-3294-1200 FAX03-3294-1213 お求め、ご注文は、お近くの書店でどうぞ。

古代九州の伝説は事実。長者の幻の金山を科学的推理で発見! 「炭焼長者 黄金の謎」1680円 原書房

えーあんばいの宿
割烹旅館 網元

ご予約・お問合せ
0920-44-5887
<http://www.amimoto-iki.com/>

TEL 0920-44-5887
FAX 0920-44-6655
IN 14:00
OUT 10:00

住所 〒811-5214 石田町印通寺通 176-21 部屋数 19室・大広間3室 収容人数 70名 他 駐車場・無料送迎

広告の御礼

おかげさまで本報も今回56号を発行することができました。これまで続刊できましたことは、会員各位と関係企業の皆様のご多大のご協力の賜と深く感謝いたします。

昨今の厳しい情勢のなかで、皆様方のご繁栄を心から祈念し、広告掲載のお礼といたします。

なお、紙面の都合で記事の一部を削除しましたことや、壱岐の風景写真などをパンフレットから一部転載させていただきましたことをお詫びします。なにとぞご了承下さい。

福岡壱岐の会 役員一同

すてきな自分史を作ってみませんか!

ミルビー印刷社

代表者 松本 滉(芦辺町出身)

〒814-0174 福岡市早良区田隈2丁目24-27
TEL・FAX 092-861-5459
携 帯 090-1977-6040

中華料理


八仙閣

CHINESE RESTAURANT
HASSENKAKU

昭和42年福岡博多の地に創業
西日本屈指の味をお届けします

福岡市博多区博多駅東2-7-27
八仙閣本店(TERASO)
Tel.092(411)8000
<http://www.8000.co.jp>

はっせんかく



西福カスグループ

八仙閣



西福カスグループ

八仙閣

中華料理

八仙閣

CHINESE RESTAURANT
HASSENKAKU

福岡市博多区博多駅東2-7-27
八仙閣本店(TERASO)
Tel.092(411)8000



<http://www.8000.co.jp>



未来に向けて、
新しい挑戦を
続けます。



株式会社なかはら

- ・土木工事・建築工事
- ・一級建築士事務所
- ・食品事業部

壱岐市芦辺町
箱崎中山舂 828 番地 1
TEL(0920)45-2300
FAX(0920)45-3912
<http://www.ikinoshio.com/>



壱岐マリーナホテル

提案したいのは、くつろぎ
と快適の新しいスタイル。

壱岐市郷ノ浦町
郷ノ浦 205-1
TEL(0920)47-0603
FAX(0920)47-5254
<http://www.nakahara-iki.co.jp/marina/>



ヴァリエホテル赤坂

福岡「地下鉄赤坂駅」
より徒歩5分。ビジネス・
レジャーに最適です。

福岡県福岡市
中央区赤坂 1-15-31
TEL(092)732-0900
FAX(092)732-0909



株式会社なかはら

<http://www.nakahara-iki.co.jp>

代表取締役会長／中原達夫 代表取締役社長／野見山茂生 代表取締役副社長／中原晋輔

壱岐市芦辺町箱崎中山舂828番地1
TEL(0920)45-2300
FAX(0920)45-3912

丘陵の中で勝本ダムを囲む、
全9ホール
女性の方の参加も大歓迎！

- 予約受付 全日：1ヶ月前の9時から。
- 《予約条件》
- ・平日：会員様の紹介が必要
- ・日祝：会員様の紹介が必要
- ・土曜：会員様の紹介が必要
- ※ プレイはビジターもOK
- 休日…火曜日（セルフ営業あり）

新規会員募集中
株式会社 壱岐カントリー倶楽部

〒811-5533 長崎県壱岐市勝本町新城西触 1645 代表取締役 辻川 更司
TEL：0920-42-1028 / FAX：0920-42-2274 総支配人 浦川 征一郎



車のことなら、何でもご相談ください。

東和自動車株式会社

〒811-5132 長崎県壱岐市郷ノ浦町東触 801-2
TEL：0920-47-1081 TEL：0920-47-4308
代表取締役 辻川 正人

ビジネス・観光に！ 各港・空港は無料送迎・配車

東和レンタカー

〒811-5132
長崎県壱岐市郷ノ浦町東触 801-2
TEL：0920-47-1082



禁煙車、ナビ付、大型バスもご用意できます。 近くても、お気軽にご利用ください



有限会社 瀬戸タクシー

〒811-5462
長崎県壱岐市芦辺町箱崎大左右触 705-8
TEL：0920-45-2331

都会のリゾート

ベイサイドプレイス博多

Bayside Place HAKATA



都心が一望できるポートタワー、
 新鮮、お得な湾岸市場、
 雑貨店・飲食店などが軒を連ねるショッピングゾーン、
 アクアリウムや日帰り温泉、
 また、シーズンを通して多彩なイベントを開催しています。
 詳しくは…



お問い合わせは、ベイサイドプレイス博多
 福岡市博多区築港本町1-3-6

TEL:092-281-7701

FAX:092-281-1175

ベイサイドへのアクセス

- 車をご利用の場合
「都市高速1号線」百道方面築港ランプより1分
- 西鉄バスをご利用の場合
「天神ソラリアステージ前」より90番系統「博多ふ頭」下車徒歩0分
「キャナルシティ博多前」より46番系統「博多ふ頭」下車徒歩0分
「博多駅センタービル前E」より99番系統「博多ふ頭」下車徒歩0分
- 博多那珂川水上バスをご利用の場合
「天神中央公園のりば」より「ベイサイド」行きをご利用ください



お酒は20歳になってから

世界の銘酒「壱岐焼酎」

麦焼酎の発祥の地が産んだ世界のブランド



壱岐酒造協同組合

理事長 横山 省三
副理事長 伊豆 平

www.ikinokura.co.jp



平成20・21・22年度国税局酒類鑑評会「金賞」連続受賞
モンドセレクション「最高金賞」5年連続受賞

米麴の旨み、麦の香り

麦焼酎

壱岐っ娘

壱岐っ娘

壱岐っ娘デラックス

壱岐の島

なでしこ

ゆずりきゅーる



※お酒は20歳を過ぎてから。授乳中の飲酒は胎児に影響を及ぼす恐れがあります。



壱岐っ娘
壱岐の蔵酒造株式会社

〒811-5753 長崎県壱岐市芦辺町湯岳本村触 520
TEL 0920-45-2111 / FAX 0920-45-2133
URL <http://www.ikinokura.co.jp>
E-Mail ikikko@ikinokura.co.jp

地 祥 発 耐 焼 麦

歴史の島、伝統の味

本格
麦
焼耐



むぎ焼耐壱岐
25度 1800ml



壱岐グリーン
20度 720ml

”
美しい味
“海を渡って届けます。



壱岐スーパーゴールド
22度 720ml



松永安左工門翁
43度 720ml

むぎ焼耐 壱岐 玄海酒造株式会社

代表取締役会長 山内 賢明 代表取締役社長 山内 昭人 専務取締役 山内 博達

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触 550-1 TEL 0920-47-0160 FAX 0920-47-0211

www.mugishochu-iki.com

◎飲酒は20歳になってから。◎お酒は適量を。◎妊娠中・授乳期の飲酒には気をつけましょう。

壱岐麦焼耐

かめはだか 山の守

有限会社 山の守酒造場

代表取締役会長 山内 賢明 代表取締役社長 山内 昭人
専務取締役 山内 博達

〒811-5125 長崎県壱岐市郷ノ浦町志原西触 85

TEL0920-47-0301 FAX0920-47-0384

本格
麦
焼耐



山乃守
25度 1800ml

◎お酒は20歳になってから

壱岐へ

— 断つことのできない
人と人との結びつき —

フェリーきずな 就航



九州郵船株式会社

〒812-0022 福岡市博多区神屋町1番27号

092-281-0831(代)

発着時刻等の確認はWEBで